

日本外交文書 大正十二年 第一冊 終

附錄 日本外交文書 大正十二年第一冊 日附索引

# 大正十二年（西暦一九二三年）第一冊 日附索引

一月

事項番号 文書番号

番号  
電信

頁

五 一九九	一月四日	機二ノ一	内在ハルビン山内總領事ヨリ 内田外務大臣宛	商協約交渉下準備等ノ為メ島田副領事ノチタ行ヲ懇意セル労農代表者ノ通話報告ノ件
六 三三五	一月五日	四	内在浦潮松村總領事ヨリ 内田外務大臣宛（電報）	漁区貸下特別委員会決定事項ニ関ス……四九〇
四 一六四	一月六日	七七ノ一 關機高收	中山閻東庁警務局長ヨリ 芳沢外務省亞細亞局長宛	露國反過激派軍ト張作霖トノ提携交渉ニ關シ報告ノ件
六 三三六	一月六日	十二局一	農商務省水產局長ヨリ 永井通商局長宛	露國開設願書ヲ露國側ニ於テ受理セザルハ不当ナルニヨリ嚴重抗議方要……四九〇
六 三三七	一月六日	一通監督二	在蒲潮松村總領事ヨリ 内田外務大臣宛（電報）	請ノ件
六 三三八	一月八日	永井通商局長ヨリ 合組長各宛	農商務省水產局長露領水產組 露國側ノ態度通報ノ件	露國側ノ態度通報ノ件
四 一六五	一月九日	五	在獨國日置大使ヨリ 内田外務大臣宛（電報）	大正十二年度露領沿岸漁業ニ關スル……四九一 レーニンノ病状、其ノ死後ノ露國ノ政局ノ動向、其他露國ノ状勢ニ關ス……一〇五 露國通ドイツ人ノ談話報告ノ件

五	二〇〇	一月九日		後藤新平(ヨリ) 松平欧米局長宛	米國大審院帰化訴訟判決ノ在留邦人 ヘノ影響、現行帰化手續法以前及ビ 戦時帰化法ニヨル帰化人數等報告方 件	ヨツフェニ対スル旅券交付取計方依 頼ノ内閣總理大臣秘書官宛口上書送 付ノ件
一	二三	一月十日	機公四	在シアトル斎藤領事ヨリ 内田外務大臣宛	本邦人ノワシントン州土地法違反訴 訟事件ニ関スル件	
一	六〇	一月十日	合三	内田外務大臣(ヨリ) 内田外務大臣宛	カッペリ軍ノ残党ノ消息ニ関スル件	一〇六
四	一六六	一月十日	公一五	内田外務大臣(ヨリ) 内田外務大臣宛	ヨツフエノ入国許可決定ニ関シ指示	一三七
五	二〇一	一月十日	一三	内田外務大臣(ヨリ) 在中国小幡公使宛(電報)	日露交渉ノ再開問題ニ関シ労農代表 者ノ件	
五	二〇二	一月十日	機一六	在ハルビン山内總領事ヨリ 内田外務大臣宛	ムルノ要アルベキニ付請訓ノ件	一三八
四	一六七	一月十一日	高警七七	朝鮮總督府警務局長ヨリ 外務次官・陸軍次官等宛	ヨツフエノ滞日ノ条件遵守ヲ誓約セシ ニ付回訓ノ件	一三九
五	二〇三	一月十一日	三三	内田外務大臣(ヨリ) 内田外務大臣使(電報)	日露交渉ノ再開問題ニ関シ労農代表 者ノ件	一三七
五	二〇四	一月十二日	一六	内田外務大臣(ヨリ) 内田外務大臣使(電報)	ムルノ要アルベキニ付請訓ノ件	一三八
七	三三八	一月十二日	六	内田外務大臣(ヨリ) 内田外務大臣宛(電報)	ヨツフエノ滞日条件遵守ノ誓約問題	一三九
七	三三九	一月十二日	公三一	在ハルビン山内總領事ヨリ 内田外務大臣宛	スル件	五〇四
七	三三九	一月十三日	機公四	在桑港矢田總領事ヨリ 内田外務大臣宛	在支外國銀行團ノ東支鐵道視察ニ關 シ報告ノ件	
一	六一	一月十三日	機公四	在桑港矢田總領事ヨリ 内田外務大臣宛	東支鐵道ニ對スル労農露國側ノ對支 要求ニ關スル新聞報ニ付報告ノ件	五〇四
五	二〇五	一月十三日	公五	在ハルビン山内總領事ヨリ 内田外務大臣宛	在米日本人会調査ニ依ル加州東洋人 隔離教育ノ現状報告ノ件	七三
五	二〇六	一月十三日	公八	在ハルビン山内總領事ヨリ 内田外務大臣宛	日露交渉再開ニ關スル労農側機関紙 ノ論調等報告ノ件	一三九
六	三三九	一月十三日	通監普四	永井通商局長ヨリ 酒井露領水產組合組長宛	日露交渉再開ニ關スル新聞論調報告	一四〇
七	三四〇	一月十四日	公四〇	在ハルビン山内總領事ヨリ 内田外務大臣宛	ノ件 本年度露領沿岸漁業ニ關シ在浦潮松 村總領事ヨリ露國當局ニ申入レ及ビ 先方ノ答弁振り通報ノ件	一四一
五	二〇七	一月十五日	二三	内田外務大臣(ヨリ) 内田外務大臣使(電報)	シ報告ノ件 ヨツフエ本邦來訪ノ際ノ隨員從者ノ 員數ニ關シ指示ノ件	五〇五
五	二〇八	一月十六日	四	在天津吉田總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	ヨツフエノ渡日工作ノ為メ来津セル 藤田勇ノ言動ニ關スル件	一四一
五	二〇九	一月十七日	五一	在中国小幡公使(ヨリ) 内田外務大臣宛(電報)	ヨツフエノ來日交渉ニ關シ先方ハ生 命財産ノ書面ニ依ル保障ヲ求メシ為 メ話合不調ニ了りシ事情報告ノ件	一四二
七	三四一	一月十七日	一四二七	在桑港矢田總領事ヨリ 亞細亞局長(ヨリ)	スル件 在支外國銀行團ノ東支鐵道視察ニ關 シ五〇八	一四二
一	二三	一月十八日	二〇	内田外務大臣宛(電報)	ウッドブリッジ加州下院議員排日目 的ノ加州土地法修正起草ニ必要ナル 資料ノ研究ヲ加州議会ニ要求セル件	一九

一	二四	一月十八日	機公五 在桑港矢田總領事ヨリ 内田外務大臣宛	加州ニ於ケル日本人農業者ノ耕作面………一〇 積等ニ閑シ取調報告ノ件
一	六二	一月十八日	一〇 在シアトル斎藤領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	米國大審院帰化訴訟判決ノ在桑港總 領事館管轄内在留邦人ニ及ボセル影響………七五 等ニ閑シ報告ノ件
一	六三	一月十八日	五四 在中国小幡公使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	米國大審院帰化訴訟判決ノシアトル 領事館管轄内在留邦人ニ及ボセル影響………七五 等ニ閑シ報告ノ件
一	二〇	一月十八日	五四 内在中国小幡公使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	米國大審院帰化訴訟判決ノボートラ 領事館管轄内在留邦人ニ及ボセル影響………七五 等ニ閑シ報告ノ件
五	二一〇	一月十八日	五四 内在中国小幡公使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	米國大審院帰化訴訟判決ノボートラ 領事館管轄内在留邦人ニ及ボセル影響………七五 等ニ閑シ報告ノ件
一	六四	一月十九日	一六 在ボートランド武田領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	米國大審院帰化訴訟判決ノボートラ 領事館管轄内在留邦人ニ及ボセル影響………七六 等ニ閑シ報告ノ件
一	六五	一月二十日	四 在ロス・アンゼルス大山領事 内田外務大臣宛(電報)	米國大審院帰化訴訟判決ノボートラ 領事館管轄内在留邦人ニ及ボセル影響………七六 等ニ閑シ回電ノ件
一	六六	一月二十一日	三七 在中国小幡公使宛(電報)	米國大審院帰化訴訟判決ノボートラ 領事館管轄内在留邦人ニ及ボセル影響………七七 等ニ閑シ回電ノ件
五	二二二	一月二十二日	一四 在上海田中總領事代理ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	米國大審院帰化訴訟判決ノボートラ 領事館管轄内在留邦人ニ及ボセル影響………七七 等ニ閑シ回電ノ件
七	三四一	一月二十三日	一五 在ハルビン山内總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	米國大審院帰化訴訟判決ノボートラ 領事館管轄内在留邦人ニ及ボセル影響………七七 等ニ閑シ回電ノ件
七	三四三	一月二十三日	一六 在ハルビン山内總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	米國大審院帰化訴訟判決ノボートラ 領事館管轄内在留邦人ニ及ボセル影響………七七 等ニ閑シ回電ノ件
一	二五	一月二十四日	二六 在桑港矢田總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	米國大審院帰化訴訟判決ノボートラ 領事館管轄内在留邦人ニ及ボセル影響………七七 等ニ閑シ回電ノ件
一	六七	一月二十四日	機公七 在ホノルル山崎總領事ヨリ 内田外務大臣宛	米國大審院帰化訴訟判決ノボートラ 領事館管轄内在留邦人ニ及ボセル影響………七七 等ニ閑シ回電ノ件
一	六八	一月二十四日	公機七 在滿州里田中領事代理ヨリ 内田外務大臣宛	米國大審院帰化訴訟判決ノボートラ 領事館管轄内在留邦人ニ及ボセル影響………七七 等ニ閑シ回電ノ件
五	二一三	一月二十四日	八 在田中總領事代理ヨリ (電報)	米國大審院帰化訴訟判決ノボートラ 領事館管轄内在留邦人ニ及ボセル影響………七七 等ニ閑シ回電ノ件
五	二一四	一月二十五日	一二 在田中總領事代理ヨリ (電報)	米國大審院帰化訴訟判決ノボートラ 領事館管轄内在留邦人ニ及ボセル影響………七七 等ニ閑シ回電ノ件
五	二一五	一月二十五日	一九 在桑港矢田總領事ヨリ 内田外務大臣宛	米國大審院帰化訴訟判決ノボートラ 領事館管轄内在留邦人ニ及ボセル影響………七七 等ニ閑シ回電ノ件
一	六九	一月二十六日	三〇 在桑港矢田總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	米國出生日本兒童ニ市民権ヲ賦与セ ザル米國憲法修正決議案加州下院ニ………八一 提出ノ件

五	二一六	一月二十六日	三	内田外務大臣ヨリ 在上海船津總領事宛（電報）	モツブエノ来日ハ此際面白カラザル……二四五
五	二一七	一月二十六日	四	内田外務大臣ヨリ 在上海船津總領事宛（電報）	ヨツブエノ来日延期申入方訓令ノ件……二四六
五	二一八	一月二十七日	一七	在ロス・アンゼルス大山領事 内田外務大臣宛（電報）	ロス・アンゼルス領事館管内ニ居ル……八一
五	二一九	一月二十七日	六	在ロス・アンゼルス大山領事 内田外務大臣宛（電報）	ヨツブエハ予定ノ通り本邦ニ向ケ出……二四六
五	二二〇	一月二十七日	機四六	在ハルピン山内總領事ヨリ 内田外務大臣宛（電報）	ヨツブエニ渡日延期方申入レタルニ ノン交渉再開問題ニ関スルボゴージ……二四六
七	三四四	一月二十七日	三一	在ハルピン山内總領事ヨリ 内田外務大臣宛（電報）	ヨツブエニ渡日延期方申入レタルニ ノン談話要領報告ノ件
七	三四五	一月二十七日	二一	内田外務大臣ヨリ 在ハルピン山内總領事宛（電報）	ヨツブエニ渡日延期方申入レタルニ シ居ル旨報告ノ件
七	三四六	一月三十一日	公二〇五	内在ハルピン山内總領事發内田外 務大臣宛（電報）	露亞銀行代表者ノ質問ニ答ヘタル意 見ニ関連シ私見ト雖ドモ之ガ発表ニ……五一〇
二				付記一 務大臣宛電報第四一〇号	ハ注意ヲ要スル旨指示ノ件
二				東支鐵道ニ對スル日本ノ態度ニ付請訓ノ件	
二				大正十一年十一月二十一日内田外務大臣發山内總領事宛 電報第二〇四号	
右請訓ニ對シ回訓ノ件					
七	三四七	一月二十七日	公一〇五	内在ハルピン山内總領事發内田外 務大臣宛（電報）	東支鐵道西部沿線ノ概況視察復命書……五一一
七	三四八	一月三十日	三四	在桑港矢田總領事ヨリ 内田外務大臣宛（電報）	次期議会ニ提出スル意向ナル件
五	三一	一月三十日	四九	在浦潮松村總領事ヨリ 内田外務大臣宛（電報）	ジョソソンハ移民制限法案ヲ撤回シ……一四八
五	三二	一月三十日	三四四	平塚長崎県知事ヨリ 内田外務大臣他宛	日露国交ノ正常化ノ為メ交渉再開ヲ
五	三三	一月三十一日	機五八	在ハルピン山内總領事ヨリ 内田外務大臣宛	ヨツブエ一行長崎立寄ノ模様ニ付報……一四九
七	三四六	一月三十一日	北公報九	牛島北京公所長事務取扱ヨリ 東京支社社長宛	チタ及ビ労農代表タルオザルニンノ モスクワ帰任並ニソ連ノ極東政策面 ニケル變化ニ関スル観測ニ付報告ノ件
五	二二四	二月一日		英米両國ノ對東支鐵道政策ニ關スル 報道ノ件	テ数次ニ亘リカラハント会談ンタル……一五四
一	二二二	二月二日	六八	在米國佐分利臨時代理大使ヨ 内田外務大臣宛（電報）	下院移民委員会内部ニ於ケル種々ノ 移民制限法立案ノ形勢ニ関スル情報……一
附錄 日本外交文書 大正十二年 第一冊 日附索引					報告ノ件

## 一一 月

五 二二四 二月一日 在ボーランド國川上公使（帰朝中）ヨリ  
内田外務大臣宛

一 二二二 二月二日 在米國佐分利臨時代理大使ヨ  
リ 内田外務大臣宛（電報）

五 二二四 二月一日 在ボーランド國川上公使（帰  
朝中）ヨリ  
内田外務大臣宛

一 二二二 二月二日 在米國佐分利臨時代理大使ヨ  
リ 内田外務大臣宛（電報）

五 二二五 二月二日	外秘乙四	赤池警視総監ヨリ 松平外務省歐米局長宛	ヨツフェノ手荷物検索ニ関スル藤田……一五八
五 二二六 二月四日		在ハルビン山内總領事ヨリ 加藤新平ヨリ 後藤新平ヨリ 内田外務大臣宛	東支鐵道付属地域ニ於ケル中國軍憲……五一三 ノ最近ノ行動ニ關シ報告ノ件 使用及ビ特使通信許可方従通ノ件 一五九
七 三四七 二月五日	機六六	在ハルビン山内總領事ヨリ 内田外務大臣宛	東支鐵道付属地域ノ行政組織再編ニ……五一五 関スル件
七 三四八 二月六日	公二三一	在ハルビン山内總領事ヨリ 内田外務大臣宛	東支鐵道總弁王景春ノ東支鐵道ニ関……五一六 スル会見談話ニ付報告ノ件
七 三四九 二月六日	公六八	在中国小幡公使ヨリ 内田外務大臣宛	東支鐵道付属地域ノ行政組織再編ニ……五一六 関スル件
五 二二七 二月七日	公一三六	在ハルビン山内總領事ヨリ 内田外務大臣宛	東支鐵道總弁王景春ノ東支鐵道ニ関……五一六 スル会見談話ニ付報告ノ件
五 二二八 二月八日	機六八	在ハルビン山内總領事ヨリ 内田外務大臣宛	東支鐵道總弁王景春ノ東支鐵道ニ関……五一六 スル会見談話ニ付報告ノ件
一 三 二月九日	七八	在米國佐分利臨時代理大使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	日露交渉再開問題ニ關スル労農側機……一六一 ヨツフェノ渡日ニ対スルハルビン地……一六〇
一 四 二月九日	八一	在米國佐分利臨時代理大使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	方ノ反響報告ノ件
一 五 二月九日	八七	在米國佐分利臨時代理大使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	日露交渉再開問題ニ關スル労農側機……一六一 シ下院移民委員長ジヨンソン予測ノ件
一 六 二月九日	八八	在米國佐分利臨時代理大使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	下院委員会ヘ提出ノ新移民制限法案 ガ今議會ニ於テ通過スルヤ否ヤニ關スル件
一 七 二月九日	一五	在内田外務大臣ヨリ 在桑港矢田總領事宛(電報)	シ下院移民委員長ジヨンソン予測ノ件
二 一〇一 二月九日	九	在オタワ太田總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	下院委員会ヘ提出ノ新移民制限法案 ガ今議會ニ於テ通過スルヤ否ヤニ關スル件
四 一六八 二月九日	六五	在浦潮渡辺總領事代理ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	下院委員会ヘ提出ノ新移民制限法案 ガ今議會ニ於テ通過スルヤ否ヤニ關スル件
五 二二九 二月九日		在浦潮渡辺總領事代理ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	下院委員会ヘ提出ノ新移民制限法案 ガ今議會ニ於テ通過スルヤ否ヤニ關スル件
六 三三〇 二月九日	二七八 日進特機	在浦潮日進艦長ヨリ 海軍省副官宛(電報)	下院委員会ヘ提出ノ新移民制限法案 ガ今議會ニ於テ通過スルヤ否ヤニ關スル件
一 七 二月十日	九三	在米國佐分利臨時代理大使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	下院委員会ヘ提出ノ新移民制限法案 ガ今議會ニ於テ通過スルヤ否ヤニ關スル件
七 三五〇 二月十一日	九四	在米國佐分利臨時代理大使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	下院委員会ヘ提出ノ新移民制限法案 ガ今議會ニ於テ通過スルヤ否ヤニ關スル件
七 三五一 二月十二日	機七三	在ハルビン山内總領事ヨリ 内田外務大臣宛	下院委員会ヘ提出ノ新移民制限法案 ガ今議會ニ於テ通過スルヤ否ヤニ關スル件

一	七三	二月十三日	四三	在桑港矢田總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	邦人花嫁問題決議ノ件 日米有志懇談会第十二回会合ニ於テ
一	七四	二月十三日	四四	在桑港矢田總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	パーセンテージ移民法案上院不通過 ノ予想ニ付マクラッチー談話ノ件
一	七五	二月十四日	四五	在桑港矢田總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	埴原大使着任ニ関スル桑港クロニクル紙ノ好意的記事報告ノ件
一	七六	二月十五日	機公一三	在桑港矢田總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	日米有志懇談会第十二回会合ノ可決 事項報告ノ件
五	二三〇	二月十六日	九一	在米国佐分利臨時代理大使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	現下ノ日露關係ニ関シ意見具申ノ件 日露交渉再開問題ニ関スル華府新聞 記事報告ノ件
五	二三一	二月十六日	一〇一	在米国佐分利臨時代理大使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	記下ノ日露關係ニ関シ意見具申ノ件 日露交渉再開問題ニ関スル華府新聞 記事報告ノ件
一	九	二月十七日	一〇九	在米国佐分利臨時代理大使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	現下ノ日露關係ニ関シ意見具申ノ件 日露交渉再開問題ニ関スル華府新聞 記事報告ノ件
一	一〇	二月十九日	一二三	在米國植原大使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	日露交渉再開問題ニ関スル華府新聞 記事報告ノ件
二	一〇二	二月十九日	五	在ヴァンクーバー斎藤領事 ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	日露交渉再開問題ニ関スル華府新聞 記事報告ノ件
四	一六九	二月二十日	九一	在浦潮渡辺總領事代理ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	日露交渉再開問題ニ関スル華府新聞 記事報告ノ件
五	二三三	二月二十日	一三九	在中国小幡公使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	日露交渉再開問題ニ関スル華府新聞 記事報告ノ件
五	二三三	二月二十日	公一七八	在ハルビン山内總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	日露交渉再開問題ニ関スル華府新聞 記事報告ノ件
一	一一	二月二十二日	一二五	在米國植原大使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	日露交渉再開問題ニ関スル華府新聞 記事報告ノ件
五	二三四	二月二十二日	官房機二 一三	井出海軍次官ヨリ 中外務次官宛	日露交渉再開問題ニ関スル華府新聞 記事報告ノ件
一	七七	二月二十三日	公五七	在ロス・アンゼルス大山領事 ヨリ 内田外務大臣宛	日露交渉再開問題ニ関スル華府新聞 記事報告ノ件
二	一〇三	二月二十三日	五五	在オタワ太田總領事ヨリ (電報) 内田外務大臣宛(電報)	日露交渉再開問題ニ関スル華府新聞 記事報告ノ件
四	一七〇	二月二十四日	五四	内田外務大臣ヨリ 在英國林大使宛(電報)	日露交渉再開問題ニ関スル華府新聞 記事報告ノ件
二	一〇四	二月二十四日	内田外務大臣ヨリ 在オタワ太田總領事ヨリ (電報)	日露交渉再開問題ニ関スル華府新聞 記事報告ノ件	
二	一〇五	二月二十六日	四	内田外務大臣宛(電報)	日露交渉再開問題ニ関スル華府新聞 記事報告ノ件

五 二三五 二月二十七日	三八 在スウェーデン国烟公使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	ソビエトロシアノ対極東政策ニ関ス……一七五
二 一〇六 二月二十八日	一六 在オタワ太田總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	ニイル提出カナダ移民法案成立阻止……一二二
		対策ニ付意見具申ノ件
		ニイル提出カナダ移民法案阻止ノ件
		ニ付回報ノ件
		行政事情視察ニ関シ報告ノ件
		ニヨンソンノ委員会設置計画ノ意図
二 一〇七 三月三日	一七 在オタワ太田總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	英國枢密院ニ於ケルB・C州閣令確 認法問題上訴判決要旨並ニB・C州……一一三
四 一七一 三月三日	一五三 在滿州里田中領事代理ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	内田長談ニ付回報ノ件
一 一一 三月五日	一五三 在米國埴原大使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	労農露國政府高官ニヨル極東ノ地方……一〇九
二 一〇八 三月七日	三 在オタワ太田總領事宛(電報)	ニヨンソンノ委員会設置計画ノ意図
二 一〇九 三月七日	一三 在ヴァンクーバー斎藤領事 内田外務大臣宛(電報)	ニイル提出カナダ移民法案阻止ノ為 メキシング首相ト意見交換ノ上結果回……一二四
二 一一〇 三月七日	公五一 在ヴァンクーバー斎藤領事 内田外務大臣宛	ニイル提出カナダ在留本邦人再渡航者ニ対シ登……一二七
二 一一〇 三月七日	公五一 在ヴァンクーバー斎藤領事 内田外務大臣宛	カナダ在留本邦人再渡航者ニ対シ登……一二七
五 一三六 三月七日	ヨッフェヨリ 日露協会会頭後藤新平宛	カナダ在留本邦人再渡航者ニ対シ登……一二七
五 一三六 三月七日	現下ノ日露關係ニ関スル見解呈示ノ……一七五	記證明書発給ノ旨発表ノ件
二 一一 三月十二日	一〇 在オタワ太田總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	発給ニ関スル件
二 一一 三月十二日	別電 キング首相ニ示セル帝国政府訓令ヲ摘訳セル英文写	本邦人再渡航者ニ対スル登録証明書……一二八
二 一一 三月十二日	機七 在ヴァンクーバー斎藤領事 内田外務大臣宛	本邦人再渡航者ニ対スル登録証明書……一二八
七 三五二 三月十二日	機三八 在ハルビン山内總領事ヨリ 内田外務大臣宛	カナダ移民局ノ本邦人再渡航者ニ対 スル登録証明書発給ニ関シ詳報ノ件
二 一一三 三月十三日	通移機三 在オタワ太田總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	ニイル移民制限法案阻止ノ為メキン グ首相並ニ移民大臣ト意見交換ノ結……一二九
二 一一四 三月十四日	三一 在サンパウロ春日總領事代理 内田外務大臣宛	果報告ノ件
三 一四七 三月十四日	通公四二 在桑港矢田總領事ヨリ 内田外務大臣宛	赤軍ノ東支鐵道占領説ニ否定的ナル……五一八
一 七八 三月十六日	五七 内田外務大臣宛(電報)	張煥相中將ノ内話報告ノ件
五 二三七 三月十七日	ヨッフェ宛 日露協会会頭後藤新平ヨリ 内田外務大臣宛	本邦人再渡航者ニ対スル登録証明書……一三五
		カナダ政府ノルミュー協約改訂方針 ニ対スル日本側意見回訓方稟請ノ件
		上陸状況視察復命書進達ノ件
		斎藤通訳生提出新來移植民輸送及ビ 一七八
		帰化不能外国人ノ移住禁止ヲ目的ノ 現行移民法修正合同決議案加州上院 ニ提出ノ件
		日露関係ニ関シ見解ヲ呈示シタルヨ……三〇一
		ツフエノ書翰ニ対シ回答ノ件

二 一一五 三月十九日 二六 在オタワ太田總領事ヨリ

内田外務大臣宛(電報)

別電 三月二十日在オタワ太田總領事宛内田外務大臣電報第一

七・一八・二九号

三月十七日付同右書翰案

二 一一六 三月二十日 三〇 在オタワ太田總領事ヨリ

内田外務大臣宛(電報)

ルミュー協約改訂ニ関スルキング首……一三六

相書翰案受領ノ件

二 一一七 三月二十日 三一 在オタワ太田總領事ヨリ

内田外務大臣宛(電報)

キング首相書翰案ノ修正ニ関シ意見……一三九

交換ノ結果報告ノ件

二 一一八 三月二十一日 往機一 在オタワ太田總領事ヨリ

内田外務大臣宛(電報)

ルミュー協約改訂ニ関スルキング首……一四二

シ意見交換ノ件

二 一一九 三月二十二日 一九〇 在米國埴原大使ヨリ

内田外務大臣宛(電報)

相ノ書翰写送付ノ件

五 二三八 三月二十一日 后藤新平宛

松平歐米局長ヨリ

件ニ対スル日本政府ノ意見通報ノ件

四 一七二 三月二十二日 公九六 在シアトル斎藤領事ヨリ

内田外務大臣宛(電報)

三〇三

四 一七三 三月二十三日 外信六七 在米國埴原大使ヨリ

外務省欧米局長宛(電報)

日本軍ハ勞農露國政府ヲ承認シ得ザル

四 一七四 三月二十四日 二三六 在米國埴原大使宛(電報)

内田外務大臣宛(電報)

一一〇

四 一七五 三月二十五日 三三 在オタワ太田總領事ヨリ

内田外務大臣宛(電報)

日本軍ガ白軍ヲ北樺太ニ派遣センコ

一 七九 三月二十四日 公九六 在シアトル斎藤領事ヨリ

内田外務大臣宛(電報)

トヲ計画セリトノ露国外相代理ノ我

二 一一九 三月二十五日 三三 在オタワ太田總領事ヨリ

内田外務大臣宛(電報)

ニ歐州諸國民ト同等ノ権利確保方ヲ

一 八〇 三月二十七日 六四 在桑港矢田總領事ヨリ

内田外務大臣宛(電報)

請願セル北米日本人会陳情書送付ノ

二 一二〇 三月二十七日 三五 在オタワ太田總領事ヨリ

内田外務大臣宛(電報)

八九

五 二三九 三月二十七日 六六 在桑港矢田總領事ヨリ

内田外務大臣宛(電報)

内田外務大臣宛(電報)

一 八一 三月二十八日 六六 在後藤日露協会会頭ヨリ

内田外務大臣宛(電報)

一九二三年ワシントン州議会ト日本

五 二四〇 三月二十九日 六六 在シアトル斎藤領事ヨリ

内田外務大臣宛(電報)

一六

一 二六 三月二十九日 機公一八 在後藤日露協会会頭ヨリ

内田外務大臣宛(電報)

四 一七五 三月三十一日 二二六 在英國林大使ヨリ

内田外務大臣宛(電報)

五 二四二 三月三十一日 高五七四 在ハルピン山内総領事宛 道岡静岡県知事ヨリ 内田外務大臣宛

ノ談話報告ノ件 後藤ヨツフェ会談後ニ於ケル通訳者……三一五

五 二四三 三月三十一日 一一三 在ハルピン山内総領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報) 日露交渉再開問題ニ関シ請訓ノ件……三一七

## 四 月

五 二四四 四月四日 四四 在ハルピン山内総領事宛 内田外務大臣ヨリ(電報) 日露交渉再開問題ニ関スル応答振ニ……三一七

付回訓ノ件 付回訓ノ件 シャーレンバーグヨリノ会談申込ニ付予メ日本有志懇談会決議事項ニ対スル本省意向承知シ度キ旨原大使ヨリ内田外務大臣ヘ稟請ノ件

一 八二 四月六日 七七 在桑港矢田總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報) ルミュー協約改訂ニ関スルキング首……一四七

相ヘノ回答書電送ノ件 キング首相宛英文回答書

二 一三 四月六日 四 在オタワ太田總領事宛(電報) 別電 同日内田外務大臣発在オタワ總領事宛電報第五号

元メルクーロフ政権外交部長代理ノ……四九三 談話報告ノ件

六 三三一 四月九日 公三二二 在ハルピン山内総領事ヨリ 内田外務大臣宛

元メルクーロフ政権外交部長代理ノ……四九三

付記一 四月十三日付露領水産組合ヨリ外務省宛書信外秘乙第一

一四八

七八号

露領漁業権ノ件

二 七月二十日付露領水産組合ヨリ外務省宛書信外秘乙第三

五七号

未納漁区料問題ノ件

三 大正十三年二月二十八日付露領水産組合ヨリ外務省宛書信外秘乙第四三号

四九五

組合員浦潮出張ノ件

一 二七 四月十日 九一 在桑港矢田總領事ヨリ 加藤新平ヨリ 内田外務大臣宛(電報) 加州下院議員ウッドブリッジ帰化不能ノ外国人ハ不動産ニ関シ後見ニ任命サルヲ得ズトスル新法案ヲ提出ノ件

三一八

五 二四五 四月十日 九二 在オタワ太田總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報) ヨツフェニ対スル交渉上ノ我方態度ニ付同出ノ件

三一八

一 二三 四月十一日 三九 在オタワ太田總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報) ルミュー協約改訂ニ関スルキング首相宛回答書一部修正ノ上発送ノ旨……一五〇

三一八

二 二三 四月十二日 四〇 在オタワ太田總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報) 相宛回答書一部修正ノ上発送ノ旨……一五〇

一五〇

七 三五三 四月十四日 四六 在ハルピン山内総領事宛(電報) キング首相宛回答書ニ関シ同首相ト意見交換ノ要旨報告及ビ今後ノ交渉ニ付請訓ノ件

一五〇

二 二三 四月十四日 四六 在ハルピン山内総領事宛(電報) 東支鉄道ノ經理ニ対スル中國側ノ干渉ニ関シ事態ノ真相査報方訓令ノ件

五一九

七 三五四 四月十四日 三四 在ハルピン松井陸軍少将発達ノ件 東支鉄道ヲメグル諸情勢ニ付情報送……五一九

五一九

一	二八	四月十六日	一〇三	在桑港矢田總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	加州下院議員ウッドブリッジ提出ノ 件
二	一二四	四月十六日	機公二三	在ヅアンクーヴァー石田領事 内代理ヨリ 内田外務大臣宛	官有財産管理ニ関シ日英条約不適用 確認ノ上告ヲ英國枢密院ニ提起ノ件 一五三
七	三五六	四月十七日	二七	在ハルビン松井陸軍少将発 内田外務大臣宛(電報)	東支鐵道ノ財政ニ対スル中國側ノ干 渉ニ関スル情報送付ノ件 五二三
七	三五六	四月十七日	四二一	在ハルビン山内總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	露支會議ハ円満ナ結論ニ到達スルコ トハ因難ナル旨ノ「ドホイヤー」ノ 五二三
二	一二五	四月十八日	八	在オタワ太田總領事宛(電報)	涉ニ関スル回訓ノ件 一五四
五	二四六	四月二十日		開議決定	露支會議ハ円満ナ結論ニ到達スルコ トハ因難ナル旨ノ「ドホイヤー」ノ 五二三
五	二四七	四月二十一日		後藤新平ヨリ 内田外務大臣宛	東支鐵道ノ財政ニ対スル中國側ノ干 渉ニ関スル情報送付ノ件 五二三
五	二四八	四月二十一日	一〇九	後藤新平ヨリ 内田外務大臣宛(ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	露支會議ハ円満ナ結論ニ到達スルコ トハ因難ナル旨ノ「ドホイヤー」ノ 五二三
一	二九	四月二十三日	一〇九	在桑港矢田總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	露支會議ハ円満ナ結論ニ到達スルコ トハ因難ナル旨ノ「ドホイヤー」ノ 五二三
五	二四九	四月二十三日		後藤新平ヨリ 内田外務大臣宛	露支會議ハ円満ナ結論ニ到達スルコ トハ因難ナル旨ノ「ドホイヤー」ノ 五二三
五	二五〇	四月二十四日		内田外務大臣ヨリ 後藤新平宛	露支會議ハ円満ナ結論ニ到達スルコ トハ因難ナル旨ノ「ドホイヤー」ノ 五二三
五	二五一	四月二十四日	ヨツフエ	会談	露支會議ハ円満ナ結論ニ到達スルコ トハ因難ナル旨ノ「ドホイヤー」ノ 五二三
一	八三	四月二十五日	三三	在桑港矢田總領事宛(電報)	露支會議ハ円満ナ結論ニ到達スルコ トハ因難ナル旨ノ「ドホイヤー」ノ 五二三
一	三〇	四月二十八日	一一〇	在桑港矢田總領事(ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	露支會議ハ円満ナ結論ニ到達スルコ トハ因難ナル旨ノ「ドホイヤー」ノ 五二三
三	一四八	四月二十八日	五	内田外務大臣ヨリ 宛(電報)	露支會議ハ円満ナ結論ニ到達スルコ トハ因難ナル旨ノ「ドホイヤー」ノ 五二三
五	一五一	四月二十八日		松平歐米局長ヨリ 後藤新平宛	露支會議ハ円満ナ結論ニ到達スルコ トハ因難ナル旨ノ「ドホイヤー」ノ 五二三
一	三一	四月二十九日	一五	在桑港矢田總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	露支會議ハ円満ナ結論ニ到達スルコ トハ因難ナル旨ノ「ドホイヤー」ノ 五二三
一	八四	四月二十九日	一二三	在桑港矢田總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	露支會議ハ円満ナ結論ニ到達スルコ トハ因難ナル旨ノ「ドホイヤー」ノ 五二三
一	八五	四月二十九日	一二四	在桑港矢田總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	露支會議ハ円満ナ結論ニ到達スルコ トハ因難ナル旨ノ「ドホイヤー」ノ 五二三
一	三一	四月三十日	一二六	在桑港矢田總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	露支會議ハ円満ナ結論ニ到達スルコ トハ因難ナル旨ノ「ドホイヤー」ノ 五二三

三	一四九	四月三十日	七	在サンパウロ春日総領事代理 内田外務大臣宛(電報)	無補助夫婦移民ノ区別撤廃事実ノ有……一八二 ニ関シ回答ノ件
三	一五〇	四月三十日	機五	在サンパウロ春日総領事代理 内田外務大臣宛	夫婦移民ヲ無補助家族移民ト区別セ……一八三 ズ誘入方ニ関シ稟申ノ件
五	二二六	五月一日	四四	在オタワ太田総領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	議會ニ於ケル日本人移民制限問題……一五四 討議状況報告ノ件
二	二二七	五月一日	四五	在オタワ太田総領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	中国人及ビ日本人移民制限ニ関スル モノトリオール・スター社説大要報……一五六 告ノ件
五	二五三	五月一日	内田外務大臣宛 後藤新平(ヨリ)	内田外務大臣宛(ヨリ) 内田外務大臣宛(電報)	国際義務履行問題ニ関スル政府見解……二三一 ニ対シ更ニ質疑提出ノ件
四	一七六	五月二日	二九〇	在英國林大使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	ロンドン「メーデー」委員会日本軍 ノサガレンヨリ撤退要求ノ決議ヲ日……二一四 本大使館ヘ提出ノ件
七	三五七	五月二日	公三九〇	在ハルピン山内總領事ヨリ 内田外務大臣宛	東支鐵道問題ノ解決ニ関スル露亞銀 行内部ニ於ケル対立意見ニ付報告ノ……五一六 件
一	三三	五月三日	一一九	在桑港矢田總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	ウッドブリッジ議員提出ノ收穫契約 禁止ノ加州土地法改正案原案ノ儘加……二三 件
五	二五四	五月四日	閨議決定	州下院委員会ヲ通過ノ件	州下院ヲ通過ノ件
一	八六	五月五日	二二一	在桑港矢田總領事ヨリ 内田外務大臣宛	労農政府ノ正式承認ノ前提ニ関スル……二三三 件
四	一七七	五月七日	二一八	内田外務大臣(ヨリ) (電報)在浦潮渡辺總領事代理宛	帰化不能外国人移住禁止ノ決議案加……九六 州下院委員会ヲ通過ノ件
四	一七八	五月七日	一〇四	在獨國日置大臣宛(電報) 内田外務大臣(ヨリ) (電報)在桑港矢田總領事ヨリ	拘禁中ノ加賀美内務事務官ノ釈放ヲ……二一五 求メ嚴重抗議方訓電ノ件
一	八七	五月八日	一二四	内田外務大臣宛(電報) 在オタワ太田総領事ヨリ (電報)内田外務大臣宛	ヴォズネセンスキーノ露國ノ内情ニ 関スル上田書記官ニ対スル談話報告……二一五 件
四	一七九	五月八日	公四一二	在ハルピン山内總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	シャーレンバーグハ今暫ク「ワシン トン」行キヲ延期スル旨申出ノ件
二	一二八	五月九日	四六	在オタワ太田総領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	トセル帰化法修正意見提出ノ件
五	一五五	五月九日	機一〇一	内田外務大臣宛 在ハルピン山内總領事ヨリ	下院ニ於テ日本人帰化権剥奪ヲ目的 トセル帰化法修正意見提出ノ件
五	二五六	五月十日	ヨツフェヨリ	日露中露両會議ニ關シ露紙記者ガ島 田副領事ニ対シ為シタル談話報告ノ……二三三 件	
五	二五七	五月十日	後藤新平宛 ヨツフェヨリ	日露交渉ニ関スル書翰及ビ覚書統報……三四〇 ノ件	
五	二五八	五月十日	後藤新平宛 ヨツフェヨリ	露領沿海ニ於ケル日本漁業者ニ対ス……三四五 ル查証問題等ニ関スル件	

付記一

五月五日外務當局談

三四六

大正十二年度露領沿岸ニ於ケル漁業問題

五月十日ヨツフエガ露國政府ヨリ受取リタル漁業問題

三四七

関スル電報二通

五 二五九 五月十三日

後藤新平宛

ヨツフエヨリ

五 二六〇 五月十三日

三七八 在浦潮渡辺總領事代理ヨリ

内田外務大臣宛(電報)

露領沿海ニ於ケル日本漁業者ニ対シ件ハ漁具関税ヲ免除スル旨通報ノ……三四八

五 二六〇 五月十三日

三七八 在浦潮渡辺總領事代理ヨリ

日露交渉円滑化ノ為メヨツフエノ地位權限承認方ニ關シ意見具申ノ件三四九

四 一八〇 五月十四日

一四二 在浦潮渡辺總領事代理ヨリ

在浦潮渡辺總領事代理ヨリ

加賀美事務官ノ釈放問題ニ付再ビ訓……一二八

四 一八一 五月十四日

三八五 在浦潮渡辺總領事代理ヨリ

内田外務大臣宛(電報)

浦潮官憲ノ反革命派ニ対スル示威運動ニ關スル件一二九

四 一八二 五月十四日

一一 在浦潮渡辺總領事代理ヨリ

内田外務大臣宛(電報)

勞農露國トノ談判ノ要領、仏國ノ對露接近ノ努力等ニ關スル独逸外務次官ノ談話報告ノ件一二〇

五 二六一 五月十四日

内田外務大臣宛(電報)

内田外務大臣宛(電報)

勞農外交、ヨツフエノ人物等ニ關スル件三五〇

一 三四 五月十五日

一三〇 在桑港矢田總領事ヨリ

内田外務大臣宛(電報)

帰化不能外國人ノ後見人禁止法案及

件収穫契約禁止法案加州上院ヲ通過ノ件三四

一 八八 五月十五日

一二九 在桑港矢田總領事ヨリ

内田外務大臣宛(電報)

帰化不能ノ日本人移民禁止決議案満場一致加州下院ヲ通過ノ件九七

五 二六二 五月十五日

後藤新平宛

ヨツフエヨリ

漁業問題ニ關シヨツフエ氏宛返答ノ……三五一

四 一八三 五月十六日

三九一 在浦潮渡辺總領事代理ヨリ

内田外務大臣宛(電報)

反過激派ノ策動ノ情勢ニ付在ニヨリ……一二一

四 一八四 五月十六日

三九三 在浦潮渡辺總領事代理ヨリ

内田外務大臣宛(電報)

スクリュード政府副領事ヨリ報告ノ件

四 一八四 五月十六日

三九三 在浦潮渡辺總領事代理ヨリ

内田外務大臣宛(電報)

労働者ノ対英抗議運動、一般住民ノ

二 一二九 五月十六日

一〇 在オタワ太田總領事宛(電報)

内田外務大臣ヨリ

ルミュー協約中ノ渡航者數削減意向……一五六

五 二六三 五月十六日

五〇 在吉朝鮮總督府政務總監宛

(電報)

ヲカナダ政府宛通報方ニ關スル件

五 二六四 五月十八日

三三九 在英國林大使ヨリ

内田外務大臣宛(電報)

渡航者數制限ニ關シカナダ首相ニ示セル英文案

二 一三〇 五月二十一日

五三 在オタワ太田總領事ヨリ

内田外務大臣宛(電報)

ヨツフエノ対日態度及勞農政府内部ノ情勢ニ關スル島田副領事觀測報告……三五一

五 二六五 五月二十一日

一七一 加藤内閣總理大臣

会談

ノ件

五 二六六 五月二十二日

後藤新平子爵

会談

加藤首相ニ対シ後藤ヨリ同氏トヨツフエトノ下交渉ニ付報告及ビ同首ノ件

五 二六六 五月二十二日

内田外務大臣宛(電報)

相ノ決心方要並後藤子ノ意見書手交ノ件

## 付属書一

非公式日露交渉基礎案余論

三五三

三五六

二六七 五月二十二日

加藤首相ヨリ

松平欧米局長宛

方針照会アリタルニ付対案作成方指

三五九

二六八 五月二十三日

後藤新平ヨリ

会談要旨

日本協会ニ於ケル埴原大使演説ニ付意見交換ノ件

三六〇

一 八九 五月二十六日

在米国植原大使（電報）

内田外務大臣宛（電報）

ニ付意見交換ノ件

三六一

五 二六九 五月二十六日

後藤新平ヨリ

会談要旨

日本協会ニ於ケル埴原大使演説ニ付意見交換ノ件

三六二

四 一八五 五月二十九日

後藤新平ヨリ

内田外務大臣宛（電報）

日本協会ニ於ケル埴原大使演説ニ付意見交換ノ件

三六三

五 二七〇 五月二十九日

後藤新平ヨリ

内田外務大臣宛（電報）

日本協会ニ於ケル埴原大使演説ニ付意見交換ノ件

三六四

四 一八六 五月三十日

後藤新平ヨリ

内田外務大臣宛（電報）

日本協会ニ於ケル埴原大使演説ニ付意見交換ノ件

三六五

三 一 三五 五月三十一日

後藤新平ヨリ

内田外務大臣宛（電報）

日本協会ニ於ケル埴原大使演説ニ付意見交換ノ件

三六六

四 一八七 六月二日

内浦潮渡邊總領事代理宛（電報）

内浦潮渡邊總領事代理宛（電報）

日本軍艦ノ露國領海侵犯抗議ニ付スル日本海軍省當局ノ弁明通報ノ件

三六七

五 二七一 六月二日

閣議決定

内浦潮渡邊總領事代理宛（電報）

日本軍艦ノ露國領海侵犯抗議ニ付スル日本海軍省當局ノ弁明通報ノ件

三六八

四 一八八 六月四日

内田外務大臣宛（電報）

内田外務大臣宛（電報）

日本軍艦ノ露國領海侵犯抗議ニ付スル日本海軍省當局ノ弁明通報ノ件

三六九

四 一八九 六月七日

内田外務大臣宛（電報）

内田外務大臣宛（電報）

日本軍艦ノ露國領海侵犯抗議ニ付スル日本海軍省當局ノ弁明通報ノ件

三七〇

五 二七二 六月八日

正二七

後藤新平ヨリ

日本軍艦ノ露國領海侵犯抗議ニ付スル日本海軍省當局ノ弁明通報ノ件

三七一

五 二七六 六月九日

閣議決定

内田外務大臣宛（ヨリ）

日本軍艦ノ露國領海侵犯抗議ニ付スル日本海軍省當局ノ弁明通報ノ件

三七二

一 九〇 六月十一日

機公三二

内田外務大臣宛（ヨリ）

日本軍艦ノ露國領海侵犯抗議ニ付スル日本海軍省當局ノ弁明通報ノ件

三七三

## 六 月

附録 日本外交文書 大正十二年 第一冊 日附索引

二六

- 一 三六 六月十二日 一四二 在桑港大山總領事ヨリ  
内田外務大臣宛(電報)

米國大審院ニ於ケル土地法訴訟事件  
ノ判決ハ十月一日休暇明ケ後トナル……三四  
ベキ旨在米大使ヨリ報告ノ件

- 一 九一 六月十五日 公二二九 在桑港大山總領事ヨリ  
内田外務大臣宛

第四十五加州議会ニ上程セラレタル……九九  
主要排日議案報告ノ件

- 五 二七三 六月十六日 五〇一 在浦潮渡辺總領事代理ヨリ  
内田外務大臣宛(電報)

列国ノ対露態度ニ関スル浦潮新聞ノ……三六八  
記事論説報告ノ件

- 五 二七七 六月十六日 在モスクワチチャーリン外務委  
員ヨリ内田外務大臣宛(電報)

日露非公式予備交渉ニ対スルソヴィ……三七一  
エト政府代表任命通告ノ件

- 二 一三一 六月十八日 六三 在オタワ太田總領事ヨリ  
内田外務大臣宛(電報)

帰化法改正案排日的修正ナク下院通……一五九  
過ノ件

- 四 一九〇 六月十八日 三八一 在米國植原大使宛(電報)  
内田外務大臣宛(電報)

露國政府承認問題ニ対スル米國政府……二二六  
ノ態度ヲ示ス覚書ニ付報告ノ件

- 四 一九一 六月十九日 三八三 在米國植原大使宛(電報)  
内田外務大臣宛(電報)

ホウイーラー米國上院議員ノ露國政  
府承認論ニ関スル國務省係官談報告……一三一七

- 五 二七八 六月十九日 閱議決定 在リガ(出張駐在)上田書記  
内田外務大臣宛(電報)

日露非公式予備交渉ニ於テ我方ノ執……三七一  
ルベキ方針ニ関スル件

- 五 二七四 六月二十日 七 在リガ(出張駐在)上田書記  
内田外務大臣宛(電報)

日ソ交渉ニ対スル当地輿論報告ノ件……三七〇  
右覚書

- 一 三七 六月二十一日 一四七 在桑港大山總領事ヨリ  
内田外務大臣宛(電報)

加州知事加州土地法改正取扱契約禁  
止法案ニ署名シ学校法案ニハ署名セ……三五

- 二 一三三 六月二十二日 機公一二 在オタワ太田總領事ヨリ  
内田外務大臣宛

ザル旨陳述書発表ノ件

- 一 三八 六月二十三日 公三三一 在桑港大山總領事ヨリ  
内田外務大臣宛(電報)

本邦人再渡航者ヘノ登録證明書發給ニ付意見問合セノ件

**付属書一 領事宛書翰写**

一九二三年六月五日付カナダ移民局ブレーヤー発太田總

領事宛書翰写

本邦人再渡航者ヘノ登録證明書發給ニ付意見問合セノ件

収穫契約禁止法案及ビ外國語學校取  
度詳細ニ電報方稟請ノ件

川上代表日露非公式予備交渉開催ニ  
容報告ノ件

先立チヨツフエ代表ヲ往訪シ會議ニ……三七〇  
付合セノ件

在米日本人問題ニ關スル日米關係委  
員会ノステートメント及ビ渋沢子爵……一〇一  
ノ意見書送付ノ件

内田外務大臣ヨリ  
各領事宛(各通)

付属書一 日米關係委員会ノ陳述書發表ノ由來  
付属書一 右陳述書

二	一三三	六月二十七日	六六	在オタワ太田總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	本移民渡航数ヲ百五十名ニ制限方提……一六三 案ヘノ対応振ニ関スル件
二	一三四	六月二十七日	六七	在オタワ太田總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	移民大臣提起ノ渡航制限数百五十名……一六五 案ヘノ対応振ニ関スル件
五	一八〇	六月二十八日	五	歐米局第一課調書	日露予備交渉会議室選定顛末……三七六
五	二八一	六月二十八日	五	歐米局第一課調書	日露予備交渉会議場ニ関スル交渉顛……三七六
五	二八二	六月二十八日	五	在ヴァンクーバー五明領事 内田外務大臣宛(電報)	日露会議ニ関スル非公式予備交渉議……三八二 事録(第一回正式会見)
二	一三五	六月二十九日	四〇	在ヴァンクーバー五明領事 内田外務大臣(電報)	日本移民制限ニ関スルキンギ首相答 弁ニ対スル新聞ノ反応並ニ右制限數……一六六 事録(第二回正式会見)
五	二八三	六月二十九日	四〇	川上代表 ヨップュ代表(議事録)	日露会議ニ関スル非公式予備交渉議……三八二 事録(第二回正式会見)
五	二八四	六月三十日	四〇	川上代表 ヨップュ代表(議事録)	日露会議ニ関スル非公式予備交渉議……三八二 事録(第三回正式会見)
七 月					
一	一三九	七月二日	機公三八	在桑港大山總領事ヨリ 内田外務大臣宛	浦潮ヨリ派遣ノ白軍殘党討伐隊オホ ツク市平定後アヤン港地方ヲ鎮定シ オホツク方面一帯ソヴェト治下ニ帰……一三八
四	一九二	七月一日	五一〇	在浦潮渡辺總領事代理ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	日露会議ニ関スル非公式予備交渉議……三八四 事録(第三回正式会見)
三	一五一	七月二日	通移機八	内田外務大臣宛	シタル件
五	二八五	七月二日	一〇	川上代表 ヨップュ代表(議事録)	日本人加州土地法違反訴訟事件大要……三六 調査報告ノ件
五	二八六	七月四日	一〇	内田外務大臣ヨリ 宛(電報)	日露会議ニ関スル非公式予備交渉議……三八八 事録(第四回正式会見)
五	二八七	七月九日	一〇	川上代表 ヨップュ代表(議事録)	カナダ政府ノ渡航者數制限要望ニ對……一六六 スル我方方針並ニ対策等通報ノ件
五	二八八	七月十一日	一〇	川上代表 ヨップュ代表(議事録)	事録(第五回正式会見)
二	一三七	七月十二日	四一	在ヴァンクーバー五明領事 内田外務大臣宛(電報)	日露会議ニ関スル非公式予備交渉議……三九一 事録(第六回正式会見)
四	一九三	七月十二日	四一	内田外務大臣(ヨリ ヨップュ代表(議事録)	日露会議ニ関スル非公式予備交渉議……三九一 事録(第七回正式会見)
五	二八九	七月十三日	四一	川上代表 ヨップュ代表(議事録)	家内使用人ト商業使用人トノ区別ニ 関シ意見具申ノ件

二 一三八 七月十四日 四三 在ヴァンクーバー五明領事 ヨリ外務大臣宛(電報)	在ヴァンクーバー五明領事 ヨリ外務大臣宛(電報)	商業使用人ト家内使用人トノ区別ニ 付留意スベキ点申進ノ件
五 二九〇 七月十六日 五三 在ハルピン山内總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	折原兵庫県知事ヨリ 外務、内務、農商務各大臣宛	マツチ製軸業者ノ日ソ予備交渉ノ成 行ニ対スル憂慮ノ念ニ付報告ノ件
七 三五八 七月十七日 一〇六 在オタワ太田總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	在ハルピン山内總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	ウスリ鉄道行キ貨物通過ヲ差止ムル 護路軍司令部ノ命令ニ付報告ノ件
二 一三九 七月十八日 七四 在オタワ太田總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	在オタワ太田總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	ルミー協約改訂通告ノ発送ニ関シ 請訓ノ件
五 二九一 七月十八日 二〇七 川上代表(ヨッフェ代表)議事録(第九回) 内田外務大臣宛(電報)	川上代表(ヨッフェ代表)議事録(第九回) 内田外務大臣宛(電報)	日露会議ニ関スル非公式予備交渉議 事録(第九回正式会見)四〇四
七 三五九 七月十八日 二一〇七 在ハルピン山内總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	在ハルピン山内總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	ボグラニチナヤ駅ニ於ケル貨物差留 メ問題ノソノ後ノ経過ニ付報告ノ件
七 三六〇 七月十八日 二二一 在ハルピン山内總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	在ハルピン山内總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	ボグラニチナヤ駅經由ノ貨物列車ノ 再開ニ付報告ノ件
五 二九二 七月十九日 二二一 川上公使官(ヨリ) 宮川通訳官(ヨリ)	宮川通訳官(ヨリ)	宮川通訳官レーヴィン秘書官ト非公 式予備交渉ニ関スル会談報告ノ件
五 二九三 七月二十日 二二一 川上代表(ヨッフェ代表)議事録(第十回) 内田外務大臣宛(電報)	川上代表(ヨッフェ代表)議事録(第十回) 内田外務大臣宛(電報)	日露会議ニ関スル非公式予備交渉議 事録(第十回正式会見)四一二
四 一九四 七月二十四日 四四五 在米国埴原大臣(電報)	在米国埴原大臣(電報)	米国ハ依然露國ヲ承認スルヲ得ズト ニヒューズ国務長官ゴンバースノ質問 ニ対シ回答ノ件
四 一九五 七月二十四日 四五五 在米国埴原大臣(電報)	在米国埴原大臣(電報)	米国上院議員ブルックハートノ露國 承認論及ワシントン・ポスト紙ノ反 対論ニ付報告ノ件
四 一九六 七月二十四日 四五八 在米国埴原大臣(電報)	在米国埴原大臣(電報)	米国國務長官ヒューズノ露國政府承 認反対声明ニ対スル米国新聞論調報 告ノ件
五 二九四 七月二十四日 二九四 川上代表(ヨッフェ代表)議事録(第十一 回) 内田外務大臣(電報)	川上代表(ヨッフェ代表)議事録(第十一 回) 内田外務大臣(電報)	日露会議ニ関スル非公式予備交渉議 事録(第十一回正式会見)四一五
五 二九五 七月二十六日 二九五 川上代表(ヨリ) 武在北京坂西中将(電報)	川上代表(ヨリ)	日露日正式代表ニ依リテ行ハレタル露 日非公式交渉ノ結果総括ヲ送付ノ件
五 二九六 七月二十八日 二九六 在浦潮渡辺總領事代理ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	在浦潮渡辺總領事代理ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	日露予備交渉ノ露國側代表交代説 ニ付シロシア側ヨリ「モーラル、サ ポート」ヲ得タキ旨申入レノ件
五 三〇三 七月二十八日 三〇三 在北京坂西中將(電報)	在中國芳沢公使 内田外務大臣宛(電報)	オストロモフヲ追放シテ東支鐵道ノ 管理ヲ掌握セントスル中國側ノ策動 ニ付シロシア側ヨリ「モーラル、サ ポート」ヲ得タキ旨申入レノ件
七 三六一 七月二十八日 三六一 川上代表(ヨッフェ代表)議事録(第十一 回) 内田外務大臣(電報)	川上代表(ヨッフェ代表)議事録(第十一 回) 内田外務大臣(電報)	日露会議ニ関スル非公式予備交渉議 事録(第十二回正式会見)四一九
五 二九七 七月三十一日 二九七 川上代表(ヨッフェ代表)議事録(第十二 回) 内田外務大臣(電報)	川上代表(ヨッフェ代表)議事録(第十二 回) 内田外務大臣(電報)	日露会議ニ関スル非公式予備交渉議 事録(第十二回正式会見)四一九

## 八月

一 九三 八月一日	公二九七	在桑港大山總領事ヨリ 内田外務大臣宛	佐藤市造ノ戰時帰化權ニ対スル加州……一〇五
七 三六二 八月二日	高警二六	丸山朝鮮總督府警務局長ヨリ 田中外務次官宛	露國ガ東支鐵道回収ニ乘リ出ストノ……五二九
五 二九八 八月三日	川上代表ヨリ ヨッフェ代表ヨリ ヨッフェ代表宛	露國ガ東支鐵道回収ニ乘リ出ストノ……五二九	風評ニ付報告ノ件
七 三六三 八月七日	二〇	内在リガ上田書記官ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	ヨッフェ代表ヨリ送付越ノ日露非公 式予備交渉ノ結果總括ニ閑シ回答ノ……四三二
二 一四〇 八月九日	五五	在ヴァンクーヴァー五明領事 ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	件
二 一四一 八月十日	五六	在ヴァンクーヴァー五明領事 ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	付屬書 日露非公式予備交渉ノ議事要領(日本側作成ノモノ)……四三三
二 一四二 八月十一日	一八	在オタワ太田總領事宛(電報)	カラハシノ北京行ノ使命ハ東支鐵道 ノ回収ニアリトノ報道ニ付報告ノ件
五 二九九 八月十一日	合一五九	内田外務大臣ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	五三〇 ルミュー協約改訂問題ニ閑スルウォ……一七一
四 一九七 八月十三日	六二一	在浦潮渡辺總領事代理ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	一七一 ルド紙社説概報ノ件
五 三〇四 八月十三日	合一六〇	在米國埴原在仏國石井大使宛 (電報)	スル件
七 三六四 八月十三日	五七	鉄道省外國鐵道調查課長ヨリ 出淵亞細亞局長宛	ルミュー協約改訂通告文発送方及ビ 商業使用人ノ取扱方ニ閑シ訓令ノ件
二 一四三 八月十五日	五七	在ヴァンクーヴァー五明領事 ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	一七一 確認ノB・C州上告敗訴ノ予想ニ閑……一七一
五 三〇〇 八月二十日	六四三	在浦潮渡辺總領事代理ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	スル件
七 三六五 八月二十一日	一五〇	在奉天船津總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	ルミュー協約改訂ニ閑スルB・C州閣令
二 一四四 八月二十三日	八二	在オタワ太田總領事ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	ド紙排日社説ノ件
七 三六六 八月二十四日	機五三	内田外務大臣宛	露亞銀行ト東支鐵道ノ関係ニツキオ ンノ談話ニ閑シ情報送達ノ件
五 三〇一 八月二十五日	一一	内田外務大臣宛(電報)	シ為サレタル談話要領報告ノ件
附録 日本外交文書 大正十二年 第一冊 日附索引			露國ノ國際的現地位、日露交渉等ニ シテスルカラハシノ哈爾賓新聞記者ヘ……四五 ノ談話報告ノ件
			東支鐵道管理問題ニ付カラハントノ 会見ニ先立チ日本側ノ意向ヲ承知シ……五三三 タキ旨張作霖ヨリ申出ノ件
			ルミュー協約改訂ニ閑スル書翰手交……一七三 方報告ノ件
			トロモフノ態度ニ閑スル件
			露國イズヴェスチャ紙掲載ノ日露交 渉ニ閑スルウイレンスキノ評論報……四四六 告ノ件

五	三〇五	八月二十八日	一二二	在スウェーデン國烟公使ヨリ 内田外務大臣宛(電報)	カラハンノ駐支公使任命ニ関スル情	四五四
二	一四五	八月三十一日	機公三	在オタワ太田總領事ヨリ 内田外務大臣宛	ルミュー協約改訂ニ関スル我方書翰	七五
九	月				ニ対スルカナダ政府ノ返翰写送付ノ	一七五
付属書一	八月二十九日付カナダ移民大臣ヨリ在オタワ太田總領事	件	八月二十四日付カナダ首相秘書ヨリ在オタワ太田總領事	宛書翰写	一七六	
付属書一	八月二十四日付カナダ首相秘書ヨリ在オタワ太田總領事	件	八月二十四日付カナダ首相秘書ヨリ在オタワ太田總領事	宛書翰写	一七七	
八	三七七	九月三日	五四二	在米國埴原大使(ヨリ) 山本外務大臣宛(電報)	日本ノ震災ニ対シ米国民ハ赤十字ヲ 通ジテ助力ヲ尽サンコトヲ望ム旨	五四九
八	三七八	九月四日	五四九	在米國埴原大使(ヨリ) 山本外務大臣宛(電報)	大統領布告ニ關シ謝意表明ノ件	五四九
八	三七九	九月四日	五五〇	在米國埴原大使(ヨリ) 山本外務大臣宛(電報)	米国ニテ計画中ノ日本震災ノ救援方	五四九
八	三八〇	九月四日	一七七	在奉天船津總領事ヨリ 山本外務大臣宛(電報)	法ニ關シ日本側ノ希望要件問合ノ件	五四九
八	三八一	九月四日	七五	在ボーランド井田代理公使ヨ リ山本外務大臣宛(電報)	日本政府及ビ赤十字社ノ救援活動振	五五〇
八	三八二	九月五日	公三一〇	在浦潮渡辺總領事代理ヨリ 山本外務大臣宛(電報)	ヲ本邦国民ニ周知方稟請ノ件	五五〇
八	三八三	九月五日	公三二三	在浦潮渡辺總領事代理ヨリ 山本外務大臣宛(電報)	吉林督軍等今回ノ震災ニ対シ同情ヲ	五五一
八	三八四	九月五日	五五一	右電文和訳文	表明ノ件	五五一
八	三八五	九月五日	八〇	右電文和訳文	ボーランド国要人ヨリ震災ニ対スル 弔意伝達方申出ノ件	五五一
八	四八八	九月五日	六八三	日本震災ニ対スル米國民ノ同情振報	五五二	
八	四八九	九月五日	六八四	告ノ件	五五三	
八	三八六	九月六日	四四七	墨國官民ノ日本ニ対スル赤旗紙上ノ不 穩当ナル表現ニ対シ注意ヲ喚起セル	五五四	
八	四九〇	九月六日	機三四	在浦潮渡辺總領事代理ヨリ 山本外務大臣宛(電報)	在浦潮勞農代表ハーヴィンヨリ日本 へ救援船派遣ヲ申入レタルニヨリ日本 本官憲ノ指揮ニ従フベキ旨回答シタ ル件	五五四
別電	九月五日付労農政府外相チエリソニ山本外務大臣宛震	災見舞電報要領	本邦震災ニ際シ米國国民ノ表彰セラ 好意ニ対スル謝意表明方訓令ノ件	六七六		
八	三八六	九月六日	四四七	震災ニ対スル露國側救援船派遣ニ関 スル件	六七七	

八	三八七	九月七日	五六三	在米国埴原大使宛(電報)	山本外務大臣宛(電報)	在米国赤十字社ノ救濟活動ノ進捗振報	告ノ件	五五五
八	三八八	九月七日	七三	在カルカッタ(シムラ滞在中)	在米國總領事(ヨリ) 岩手總領事代理(ヨリ) 山本外務大臣宛(電報)	在米國總領事(ヨリ) 山本外務大臣宛(電報)	印度總督ヨリ震災ニ対スル同情慰問 ノ表明並救濟基金設置ニ関シ報告ノ件	五五五
八	三八九	九月七日	二三一	在上海矢田總領事(ヨリ)	在上海矢田總領事(ヨリ)	英國軍艦ホーリンス号救助用品搭載	日本救援ヲ訴フル桑港諸新聞紙ノ報	五五六
八	三九〇	九月七日	一七一	在桑港大山總領事(ヨリ)	在米國埴原大使宛(ヨリ)	ノ上上海発横浜ニ向ヘル旨報告ノ件	道振報告ノ件	五五六
八	三九一	九月八日	五六五	在米國埴原大使宛(ヨリ)	在米國埴原大使宛(ヨリ)	救援計画達成ノ必要上本邦災害ノ実	日本救援ヲ訴フル桑港諸新聞紙ノ報	五五六
八	三九二	九月八日	五六七	在米國埴原大使宛(ヨリ)	在米國埴原大使宛(ヨリ)	況至急回示方請訓ノ件	日本ノ災害復旧外債募集ニ関スル米	五五六
八	三九三	九月八日	二〇	在サイゴン古谷領事(ヨリ)	在米國埴原大使宛(ヨリ)	紙論調報告ノ件	西貢滯在中ノメルラン總督等ヨリ震	五五八
八	四五四	九月八日	五三一	在中國芳沢公使宛(電報)	在中國芳沢公使宛(電報)	災ニ対スル弔辭表明ノ件	日本ノ災害復旧外債募集ニ関スル米	五五八
八	四九一	九月八日	六八九	在浦潮渡辺總領事代理(ヨリ)	在浦潮渡辺總領事代理(ヨリ)	紙論調報告ノ件	西貢滯在中ノメルラン總督等ヨリ震	五五八
八	四九二	九月八日	六九〇	在浦潮渡辺總領事代理(ヨリ)	在浦潮渡辺總領事代理(ヨリ)	レーニン号當港ヲ出発ノ件	日本ノ災害復旧外債募集ニ関スル米	五五八
八	三九四	九月九日	五七〇	在米國埴原大使宛(電報)	在米國埴原大使宛(電報)	方訓令ノ件	西貢滯在中ノメルラン總督等ヨリ震	五五八
八	四九三	九月九日	大坂三	武藤參謀次長宛(電報)	在米國埴原大使宛(電報)	レーニン号當港ヲ出発ノ件	日本ノ災害復旧外債募集ニ関スル米	五五八
八	三九五	九月十日	五七一	在米國埴原大使(ヨリ)	在米國埴原大使(ヨリ)	レーニン号當港ヲ出発ノ件	西貢滯在中ノメルラン總督等ヨリ震	五五八
八	三九六	九月十日	五七三	在米國埴原大使(ヨリ)	在米國埴原大使(ヨリ)	レーニン号當港ヲ出発ノ件	日本ノ災害復旧外債募集ニ関スル米	五五八
八	三九七	九月十日	五五	山本外務大臣宛(電報)	山本外務大臣宛(電報)	方訓令ノ件	西貢滯在中ノメルラン總督等ヨリ震	五五八
八	四九四	九月十日	四三五	(山本外務大臣ヨリ) (電報)	(山本外務大臣ヨリ) (電報)	件	日本ノ災害復旧外債募集ニ関スル米	五五八
八	四九五	九月十日	田中	兵庫県知事(ヨリ)	露國救援船ニハ救恤品ト共ニ多數ノ 宣伝文ヲ積込居レリトノ郡司副領事	レーニン号當港ヲ出発ノ件	西貢滯在中ノメルラン總督等ヨリ震	五五八
八	四九六	九月十日	六九一	在浦潮渡辺總領事代理(ヨリ)	在浦潮渡辺總領事代理(ヨリ)	レーニン号當港ヲ出発ノ件	日本ノ災害復旧外債募集ニ関スル米	五五八
八	四九七	九月十日	六九一	山本外務大臣宛(電報)	露國救援船ニハ救恤品ト共ニ多數ノ 宣伝文ヲ積込居レリトノ郡司副領事	レーニン号當港ヲ出発ノ件	西貢滯在中ノメルラン總督等ヨリ震	五五八
八	三九八	九月十一日	閲議決定	各國ノ震災救援活動ニ対スル處理方	各國ノ震災救援活動ニ対スル處理方	件	日本ノ災害復旧外債募集ニ関スル米	五五八
付記一	九月八日	外務省局課長會議決定	救援船レーニン号ノ件	救援船レーニン号ノ件	救援船レーニン号ノ件	件	日本ノ災害復旧外債募集ニ関スル米	五五八
二	同右局課長會議決定	各國ノ震災救援活動ニ対スル處理方	各國ノ震災救援活動ニ対スル處理方	各國ノ震災救援活動ニ対スル處理方	各國ノ震災救援活動ニ対スル處理方	件	日本ノ災害復旧外債募集ニ関スル米	五五八

三 亜細亜局所管地方ヨリノ慰問並金品寄贈ニ関スル事務処 理方法

八	三九九	九月十一日	四五八	山本外務大臣ヨリ 在米國植原大臣使宛(電報)	言語風俗ヲ異ニスル外国人救援班ノ 来援ハ混雜ヲ招ク虞アルヲ以テ外國 希望ヲ國務長官ニ申入方訓令ノ件
八	四〇〇	九月十一日	五九四	山本外務大臣ヨリ 在英國芳澤公使(電報)	震害地復興ノ為ノ起債ニ便宜供与方 キンダスレ委員長ヨリ申出ノ件
八	四〇一	九月十一日	宣三〇八	岡田海軍次官(電報)	港湾施設不備ニ付外國艦船ノ品川回 航ヲ差控ヘラル様關係外國官憲ニ 通牒方依頼ノ件
八	四五五	九月十一日	八〇七	山本外務大臣宛(電報)	在留中国人被害事件ニ付中國當局ニ 内告ヲ見合セ方意見具申ノ件
八	四〇二	九月十二日	四六〇	山本外務大臣ヨリ 在米國植原大臣使宛(電報)	我方ノ最モ希望スル救援用物品ニ シ通報ノ件
八	四〇三	九月十二日	五七八	山本外務大臣宛(電報)	米國ノ我国ニ付スル同情ノ深厚ナル 現状ニ鑑ミ復興事業ノ資金及物資輸 入ヲ迅速ニ進メラレタキ旨進言ノ件
八	四〇四	九月十二日	公信一〇	在カルカッタ岩手總領事代理 ヨリ 山本外務大臣宛	大震災ニ付スル印度總督並印度政府 ノ同情表彰ニ關シ報告ノ件
五	三〇六	九月十三日	機三八	在ボーランド國井田臨時代理 山本外務大臣宛	九月三日付ブレー外務長官來信写
				付屬書 佐々木書記官報告	.....
					スル佐々木書記官報告提出ノ件
八	四〇五	九月十三日	五〇一 普臨	在山本外務大臣ヨリ 中在京英、米、仏、伊、蘭、 亞智各大公使宛	日本震災ニ付シ同情表明ノ件
八	四〇八	九月十三日	安河内神奈川県知事ヨリ 官軍、財部海軍各相、戒敵司令官等宛	東京灣入港予定ノ罹災地救援外國軍 艦ノ横浜港入港方懲憲ノ件	
八	四九九	九月十三日	福田閔東戒敵司令官ヨリ 山本外務大臣宛	露国汽船レーニン号渡來ニ關シ報告 ノ件	
八	五〇〇	九月十三日	福島省下少佐ヨリ 外務省宛	レーニン号ニ関スル命令通報ノ件	
八	五〇一	九月十三日	松平歐米局長宛	レーニン号即時退去ニ關スル連合艦 隊司令長官ヨリノ發令送付ノ件	
八	五〇二	九月十三日	在長門第三戰隊司令官ヨリ 海軍大臣宛(電報)	レーニン号横浜ニ入港ノ件	
三	一五二	九月十四日	一八	山本外務大臣ヨリ (在サンパウロ) 斎藤總領事宛 (電報)	レーニン号ニ付シ即刻退去ヲ命シタル 件
八	四〇六	九月十四日	四六五	山本外務大臣ヨリ 在米國植原大臣使宛(電報)	震災罹災者救濟ノ為ノ伯國渡航計画 ニ關シ意見回示方ノ件
八	四〇七	九月十四日	四七〇	在山本外務大臣ヨリ 在米國植原大臣使宛(電報)	本邦向救助品輸送船ノ船名、仕立港 等問合セ方訓令ノ件
八	八	八	八	日本側救援責任機關ニ關シ回報ノ件	日本側救援責任機關ニ關シ回報ノ件 五六九

八	四〇八	九月十四日	五八三	在米國埴原大使宛(電報)	日本ノ外債募集ニ協力方申出アリタ……五七〇 ル際ノ応対振ニ関シ請訓ノ件
八	四〇九	九月十四日	公一一三	在オタワ太田總領事ヨリ	カナダ政府ノ本邦震災弔問ニ対シ謝……五七一 意伝達ノ件
				付屬書一 九月十一日付在オタワ太田總領事ヨリ「ギング」カナダ	五七一
				首相宛書翰写	
				山本外相ヨリノ謝意転達ノ件	
				二 九月十日付山本外務大臣在オタワ太田總領事宛電報	五七一
				英訳文	
				カナダ政府ニ対シ謝意伝達方ノ件	
				本邦震災ニ対スルカナダ首相其他ノ見舞状到達状況報告ノ件	五七三
				カナダ政府ノ本邦震災弔問ニ対シ謝……五七一 意伝達ノ件	
八	四一〇	九月十四日	公一一四	在オタワ太田總領事ヨリ	カナダ政府ノ本邦震災弔問ニ対シ謝……五七一 意伝達ノ件
八	五〇三	九月十四日	九一	関東戒嚴司令部	レーニン号退去顛末ニ関スル件……六八七
八	五〇四	九月十四日	四四一	山本外務大臣ヨリ (在浦潮渡辺總領事代理宛) (電報)	レーニン号退去ノ止ムヲ得ザル経緯……六八八 ヲ説明シ先方ノ誤解回避方訓令ノ件……六八八
八	五〇五	九月十四日	群司副領事出張報告	レーニン号ニ関シ横浜出張ノ件……六八九	
八	五〇六	九月十四日	六九七	在浦潮渡辺總領事代理ヨリ 山本外務大臣宛(電報)	露国側救援運動其ノ後ノ状況ニ関シ……六九一
五	三〇七	九月十五日	八二六	在中国芳沢公使ヨリ 山本外務大臣宛(電報)	カラハシヨリノ会見申入レニ対スル……四五六 応対振ニ付請訓ノ件……四五六
八	四一一	九月十五日	五八六	山在米國植原大使ヨリ 山本外務大臣宛(電報)	報告ノ件 日本震災救援ノ為米國ヨリ輸送中又 ハ輸送準備中ノ物品及船舶ニ関シ報……五七三 告ノ件
八	四一二	九月十五日	陸〇三七	白川陸軍次官宛 山中外務次官宛	米國救護團來航ニ伴フ注意事項通告……五七五 ノ件
八	四一三	九月十五日	公一九二	山在マニラ杉村總領事ヨリ 山本外務大臣宛(電報)	本邦震災ニ対スル比島ノ救護運動概……五七五 要報告ノ件
八	四五六	九月十五日	五五五	山本外務大臣ヨリ 在中国芳沢公使宛(電報)	中国人被害状況ニ関スル情報通報並 中国側ニ対スル内話方再訓令ノ件……六二七
八	五〇七	九月十五日	六九八	山在浦潮渡辺總領事代理ヨリ 山本外務大臣宛(電報)	レーニン号ニ関スル当地ノ新聞報報 告並ニ本件ニ関シ当局ノ執リタル措……六九一 置概要回電方稟請ノ件
八	四一四	九月十七日	五九一	在米國埴原大使ヨリ 山本外務大臣宛(電報)	米國民ノ日本ノ震災救恤ニ対スル熱……五七八 意ヲ謝スル大統領教書発表ノ件
八	五〇八	九月十七日	七〇一	在浦潮渡辺總領事代理ヨリ 山本外務大臣宛(電報)	ハーウィントノ会見申入レニ対スル當方……四五七 局ノ執リタル対策、心得ヘキ諸点等……六九二 ニ付回示方稟請ノ件
五	三〇八	九月十八日	五六三	在中国芳沢公使宛(電報)	カラハシノ会見申入レニ対スル當方……四五七 応対振回訓ノ件
八	四一五	九月十八日	四九九	在山本外務大臣ヨリ 在仏國佐藤代理大使宛(電報)	仏國政府ニ対シ謝意申入レ方訓令ノ……五七八 件
四一六	九月十八日	公一五七		本邦震災ニ対スル濠州官民ノ同情ニ……五七九 関シ報告ノ件	
八	五〇九	九月十八日	公五三	在リベロンプレト早尾分館主 任ヨリ 山本外務大臣宛	本邦震災ニ対スルリベロンプレト市……五八〇 ノ反響報告ノ件
八				レーニン号来航ノ經緯並ニ之ニ対ス ル措置振ノ大綱ニ関スル件	六九三

八	五〇九	九月十八日	四四九	山本外務大臣ヨリ (電報)	レーニン号退去ノ事情ニ関シ通報ノ件
八	五一〇	九月十八日	四四九	山本外務大臣ヨリ (電報)	ノ日露間ノ国交ニ鑑ミ柔軟ナル対策ノ件
八	五一一	九月十八日	五六二	在中国芳沢公使宛(電報)	方指示ノ件
八	五一二	九月十八日	七〇五	在浦潮渡辺總領事代理ヨリ 山本外務大臣宛(電報)	レーニン号帰港セルニヨリ露側トノ交渉上心得置クベキ諸点回電方稟請ノ件
八	五一三	九月十九日	四八三	伊集院外務大臣ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	レーニン号露側トノ件
八	五一四	九月十九日	三七	在シカゴ吉田領事ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	バーチ商務長官ノ適切ナル注意ニ対シ謝意ヲ表明シ其好意ノ持続方訓令ノ件
八	五一五	九月十九日	五九四	在米國埴原大使ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	建築其他ノ諸材料ノ購入ニ関スルノ件
八	五一六	九月十九日	五九四	在浦潮渡辺總領事代理ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	バーチ商務長官ノ適切ナル注意ニ対シ謝意ヲ表明シ其好意ノ持続方訓令ノ件
八	五一七	九月二十日	七〇六	在浦潮渡辺總領事代理ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	レーニン号歸港セルニヨリ露側トノ件
八	五一八	九月二十日	七〇七	在浦潮渡辺總領事代理ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	レーニン号露側トノ件
八	五一九	九月二十一日	七〇八	在浦潮渡辺總領事代理ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	難民救援ニ當レル米海軍ノ行動ト之ニ対スル日本官憲ノ態度ニ関スル新聞報告ノ件
三	一五三	九月二十日	一三	伊集院外務大臣ヨリ (電報)	米國海軍ノ救援活動ヲ日本海軍力妨害セル旨新聞報道報告ノ件
八	四二一	九月二十日	機二二五	在上海矢田總領事ヨリ 伊集院外務大臣宛	五八二
八	四二二	九月二十一日	四四五	伊集院外務大臣ヨリ (電報)	難民救援ニ當レル米海軍ノ行動ト之ニ対スル日本官憲ノ態度ニ関スル新聞報告ノ件
八	四二三	九月二十一日	七一〇	伊集院外務大臣ヨリ (電報)	五八二
八	四二四	九月二十二日	機公五一	在上海矢田總領事宛(電報)	五八二
五	三〇九	九月二十二日	八六一	在滿州里田中領事代理ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	五八二
八	四二三	九月二十二日	一四	在伊集院外務大臣ヨリ (電報)	五八二
八	四二四	九月二十二日	六〇三	在米國埴原大使ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	五八二
字当局ヨリノ問合ニ對シ我方意向至……五九二	義捐金ノ処理方法ニ關スル米國赤十字回示方請訓ノ件	五九二	五九二	五九二	五九二

八	五二〇	九月二十一日	七一四	在浦潮渡辺總領事代理ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	レーニン号本邦退去並ニ震災當時ニ 朝鮮人ノ動静ニ付報告ノ件
八	五二一	九月二十二日	七一五	在浦潮渡辺總領事代理ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	レーニン号事件ニ言及セル当県機関……七〇六
八	五二二	九月二十二日	六一三	在英國林大使ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	ト語レルマツオキンノ談話報告ノ件
八	五二三	九月二十二日	六一三	在敦賀郡司副領事ヨリ 松平歐米局長宛(電報)	紙社説大要報告ノ件
八	四二五	九月二十三日	六一三	在英國林大使ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	レーニン号一件ハバヂス全權ノ失策……七〇六
八	四二六	九月二十三日	六〇一	在米國埴原大使ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	震災地復興事業ノ為メノ公債募集ニ 當リテハ英米間ニ差別ヲ設ケサル様……五九三
八	五二三	九月二十三日	七一七	在浦潮渡辺總領事代理ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	当計方進言ノ件
八	五二四	九月二十三日	七一八	在浦潮渡辺總領事代理ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	ト語レルマツオキンノ談話報告ノ件
八	五二五	九月二十四日	八	号外 伊集院外務大臣宛(電報)	レーニン号事件ニ対スル露國側ノ反応ニ関……七〇七
八	五二六	九月二十四日	七一九	在長春山内總領事ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	シ救援拒絶ニ対スル露國側ノ反応ニ関……七〇七
八	五二七	九月二十五日	七三一	在浦潮渡辺總領事代理ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	レーニン号事件ニ対スル露國側ノ反応ニ関……七〇七
八	五二八	九月二十五日	七二四	在浦潮渡辺總領事代理ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	レーニン号問題ニ關スル當県機関紙 ノ上ノ反響並ニ漁業全權アンドリヤー……七一一
三	一五四	九月二十六日	二七	在サンパウロ斎藤總領事ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	ノ上ノ反響並ニ漁業全權アンドリヤー……七一一
八	五二九	九月二十六日	四六四	伊集院外務大臣宛(電報) (電報)	ノ上ノ反響並ニ漁業全權アンドリヤー……七一一
八	五三〇	九月二十六日	二五一	在上海矢田總領事ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	ノ上ノ反響並ニ漁業全權アンドリヤー……七一一
八	四二七	九月二十七日	九四	在安河内神奈川県知事ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	ノ上ノ反響並ニ漁業全權アンドリヤー……七一一
八	四二八	九月二十七日	六三一	在英國林大使ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	ノ上ノ反響並ニ漁業全權アンドリヤー……七一一
八	五三一	九月二十七日	四六八	在浦潮渡辺總領事代理ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	ノ上ノ反響並ニ漁業全權アンドリヤー……七一一
八	五三二	九月二十七日	七三一	在浦潮渡辺總領事代理ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	ノ上ノ反響並ニ漁業全權アンドリヤー……七一一
八	五三三	九月二十七日	七三一	伊在浦潮渡辺總領事代理ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	ノ上ノ反響並ニ漁業全權アンドリヤー……七一一
八	四二九	九月二十八日	二三〇	伊集院外務大臣宛(電報)	ノ上ノ反響並ニ漁業全權アンドリヤー……七一一

八	四三〇	九月二十八日	公四五	在ベル国清水公使ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	日本ノ募債等ニ付テノ好意的配慮申出ニ対スル回答振り並ニ米国當業者ト直接会談アル場合ニハソノ内容大綱ヲ回示方稟請ノ件	本邦大震災ニ際シ表セラレタル同情……五九九
八	四三一	九月二十八日	一八四	在ニューヨーク姉歯給領事代 伊集院外務大臣宛(電報)	本邦ノ募債ヲ予想セルニユーヨーク銀行団ノ動向並ニ我方対応策ニ付進……五九九	
八	四三二	九月二十八日	六一七	在米國埴原大使ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	言ノ件	
八	四三三	九月二十八日	一〇六	在シアトル大橋領事ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	日本ノ募債等ニ付テノ好意的配慮申出ニ対スル回答振り並ニ米国當業者ト直接会談アル場合ニハソノ内容大綱ヲ回示方稟請ノ件	
八	五四三	九月二十八日	七三六	在浦潮渡辺總領事代理ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	本邦ノ募債ヲ予想セルニユーヨーク銀行団ノ動向並ニ我方対応策ニ付進……五九九	
八	五四四	九月二十九日	八六一	在ケープタウン今井領事ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	言ノ件	
八	四五七	九月二十九日	一五五	在上海矢田總領事宛(電報)	日本ノ募債等ニ付テノ好意的配慮申出ニ対スル回答振り並ニ米国當業者ト直接会談アル場合ニハソノ内容大綱ヲ回示方稟請ノ件	
八	五四五	九月二十九日	七四〇	在浦潮渡辺總領事代理ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	本邦大震災ニ際シ表セラレタル同情……五九九	
八	五四六	九月二十九日	八八六	在中國芳沢公使ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	本邦ノ募債ヲ予想セルニユーヨーク銀行団ノ動向並ニ我方対応策ニ付進……五九九	
五	三四〇	九月三十日				
五	三四一	九月				
五	三四七	九月三十日	七四一	在浦潮渡辺總領事代理ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	日本ノ募債等ニ付テノ好意的配慮申出ニ対スル回答振り並ニ米国當業者ト直接会談アル場合ニハソノ内容大綱ヲ回示方稟請ノ件	
八	五四八	十月三日	九〇四	在中国芳沢公使ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	日本ノ募債等ニ付テノ好意的配慮申出ニ対スル回答振り並ニ米国當業者ト直接会談アル場合ニハソノ内容大綱ヲ回示方稟請ノ件	
八	四五九	十月三日	機五一	在蕪湖田中事務代理ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	日本ノ募債等ニ付テノ好意的配慮申出ニ対スル回答振り並ニ米国當業者ト直接会談アル場合ニハソノ内容大綱ヲ回示方稟請ノ件	
八	五三八	十月二日	四七八	在浦潮渡辺總領事代理宛 (電報)	日本ノ募債等ニ付テノ好意的配慮申出ニ対スル回答振り並ニ米国當業者ト直接会談アル場合ニハソノ内容大綱ヲ回示方稟請ノ件	
八	五三九	十月四日	七四五	在浦潮渡辺總領事代理ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	日本ノ募債等ニ付テノ好意的配慮申出ニ対スル回答振り並ニ米国當業者ト直接会談アル場合ニハソノ内容大綱ヲ回示方稟請ノ件	
八	五四〇	十月四日	七五六	伊集院外務大臣宛(電報)	日本ノ募債等ニ付テノ好意的配慮申出ニ対スル回答振り並ニ米国當業者ト直接会談アル場合ニハソノ内容大綱ヲ回示方稟請ノ件	
八	四五五	十月五日	二九三	在伊集院外務大臣宛(電報)	日本ノ募債等ニ付テノ好意的配慮申出ニ対スル回答振り並ニ米国當業者ト直接会談アル場合ニハソノ内容大綱ヲ回示方稟請ノ件	

## 十 月

附録 日本外交文書 大正十二年 第一冊 日附索引

四八

八	四六〇	十月五日	二六五	在上海矢田總領事ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	震災情報ヲ伝ヘタル当地新聞論調報
三	一五五	十月六日	二七	伊集院外務大臣ヨリ (電報) 在サンパウロ斎藤總領事宛	单独移民渡航者数増加方法攻究方ニ シ訓令ノ件
五	三一一	十月七日	七五三	在浦潮渡辺總領事代理ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	日露交渉再開問題ニ関スル当地新聞 論調報告ノ件
五	三一二	十月七日	七五三	在北京カラハンヨリ 後藤子爵宛	カラハンヨリ後藤新平内相ニ宛テ ル日露国交正常化ノ樹立ヲ望メル書
八	四三六	十月七日	八	日本臨時震災救護事務局参与 ヨリ 松平外務次官宛	四五九
八	四三七	十月八日	六六三	伊集院外務大臣ヨリ (電報)	震災情報ヲ伝ヘタル当地新聞 論調報告ノ件
八	四三八	十月八日	四五	在ベル一國清水公使ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	震災情報ヲ傳ヘタル当地新聞 論調報告ノ件
八	四三九	十月十日	六四六	在米国植原大使ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	震災情報ヲ傳ヘタル当地新聞 論調報告ノ件
八	四六一	十月八日	六三一	在中国芳沢公使宛(電報)	震災情報ヲ傳ヘタルヤ否ヤ念ノ為メ 六三四
八	四四〇	十月十一日	三〇四	伊集院外務大臣ヨリ 在英園林大使宛(電報)	震災情報ヲ傳ヘタルヤ否ヤ念ノ為メ 六〇七
八	五四一	十月十三日	七六四	在浦潮渡辺總領事代理ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	トムスク号本邦行ニ関シ目下斯ル計 トナキ旨確認セル件
三	一五六	十月十四日	四四	在サンパウロ斎藤總領事ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	トナキ旨確認セル件
三	一五七	十月十五日	〇公一二	伊集院外務大臣宛(電報)	トナキ旨確認セル件
八	四四一	十月十五日	公九八	在伯国田付大使ヨリ 伊集院外務大臣宛	トナキ旨確認セル件
五	三一三	十月十六日	合二七	伊集院外務大臣ヨリ 在米国植原、在仏国石井大使 各宛(電報)	トナキ旨確認セル件
一	一九四	十月十七日	二〇四	伊在桑港大山總領事ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	トナキ旨確認セル件
八	四六二	十月十七日	六公九一	在滿州里田中領事代理ヨリ 伊集院外務大臣宛	トナキ旨確認セル件
七	三六七	十月十八日	機公五六	在滿州里田中領事代理ヨリ 伊集院外務大臣宛	トナキ旨確認セル件

付属書 右王兆澄談話要領

知多過激派ノ労農露國ニ依ル東支鐵  
道回収論ニ関スル情報報告ノ件

八	四六三	十月十八日	七公信九一	在上海矢田總領事ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	王希天被害説ニ閔スル調査(和訳文).....	王兆澄ノ公表セル王希天被害説ニ閔スル調査訳報ノ件
八	四六四	十月十八日	六六八	在桑港大山總領事ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	在米國埴原大使ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	震災時ニ於ケル朝鮮人虐待問題ノ排 於ケル移民問題決議報告ノ件
一	九五	十月十九日	二二〇	在桑港大山總領事ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	伊集院外務大臣宛(電報)	日派ニ利用セラルルヲ予防スル為政 府ヨリ真相発表ノ必要ヲ申進ノ件
二	一四六	十月十九日	七〇	在英吉林大使ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	伊集院外務大臣宛(電報)	英國枢密院司法部B・C州閣令確認.....一七七
三	一五八	十月十九日	二通公一二	在サンパウロ斎藤總領事ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	伊集院外務大臣宛(電報)	法ニ閔スル上告ヲ棄却セル件
七	三六八	十月十九日	公七一〇	在ハルピン山内總領事ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	伊集院外務大臣宛(電報)	新來移民輸送及ビ上陸狀況ニ閔スル 斎藤通訳生ノ視察復命書報告ノ件
七	三六九	十月十九日	七七一	在浦潮渡辺總領事代理ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	伊集院外務大臣宛(電報)	斎藤通訳生ノ視察復命書報告ノ件
八	五四二	十月十九日	七七〇	在浦潮渡辺總領事代理ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	伊集院外務大臣宛(電報)	新來移民輸送及ビ上陸狀況ニ閔スル 斎藤通訳生ノ視察復命書報告ノ件
七	三七〇	十月二十日	七七四	在浦潮渡辺總領事代理ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	伊集院外務大臣宛(電報)	新來移民輸送及ビ上陸狀況ニ閔スル 斎藤通訳生ノ視察復命書報告ノ件
八	四六五	十月二十日	四公信九三	在上海矢田總領事ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	伊集院外務大臣宛(電報)	新來移民輸送及ビ上陸狀況ニ閔スル 斎藤通訳生ノ視察復命書報告ノ件
付属書 右視察復命書						
七	三七一	十月二十三日	二三六	在奉天船津總領事ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	伊集院外務大臣宛(電報)	貨物輸送ヲメグル滿鉄ト東支鐵道間.....五三五 ノ競合問題ニ閔スル件
三	一五九	十月二十四日	六六	在伯國田付大使ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	伊集院外務大臣宛(電報)	此ノ際朝鮮人問題ニ閔スル声明ヲ公 表スルハ不得策ナルニヨリ当分形勢.....七二〇 観望ノ上適宜处置スベキ様稟申ノ件
五	三一四	十月二十四日	九九八	在中国芳沢公使ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	伊集院外務大臣宛(電報)	赤軍ニヨル東支鐵道占領計画ノ風聞.....五三九 ニ付報告ノ件
七	三七二	十月二十四日	公七二三	在ハルピン山内總領事ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	伊集院外務大臣宛(電報)	赤軍ニヨル東支鐵道占領計画ノ風聞.....五三九 ニ付報告ノ件
三	一六〇	十月二十五日	六七	在伯國田付大使ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	伊集院外務大臣宛(電報)	赤軍ニヨル東支鐵道占領計画ノ風聞.....五三九 ニ付報告ノ件
八	四四三	十月二十五日	機公一三	在伯國田付大使ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	伊集院外務大臣宛(電報)	赤軍ニヨル東支鐵道占領計画ノ風聞.....五三九 ニ付報告ノ件
八	四六六	十月二十五日	六六八	在中国芳沢公使宛(電報) 伊集院外務大臣ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	伊集院外務大臣宛(電報)	赤軍ニヨル東支鐵道占領計画ノ風聞.....五三九 ニ付報告ノ件
別電 同伊集院外務大臣発在中国芳沢公使宛電報第六六九号						
右抗議公文						
一	九六	十月二十六日	公四〇〇	在桑港大山總領事ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	在桑港大山總領事ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	桑港ニ於ケル排日諸団体ノ東洋人排.....一〇七 斥決議ニ閔スル件
七	三七三	十月二十六日	四一	在浦潮渡辺總領事代理ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	在浦潮渡辺總領事代理ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	赤軍ニヨル東支鐵道占領計画ノ風聞.....五三九 ニ閔シニヨリスク方面ニテ得タル情.....五四二 報報告ノ件

五 三一五 十一月二十七日	一〇一 在中国芳沢公使ヨリ	在中國芳沢公使ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	カラハシヨリ當館館員ニ対シ個人的……四六八 会談ヲ申出ノ件
三 一六一 十月二十九日	三八 在サンパウロ斎藤總領事ヨリ	在サンパウロ斎藤總領事ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	レイス移民法案ニ反対セルバズア提……一九八 案採決ノ件
三 一六二 十一月二十九日	四〇一 通移機一	在伯国田付大使ヨリ 伊集院外務大臣宛	伊集院外務大臣宛(電報)
八 四六七 十一月三十日	公一四一 在吉林深沢總領事代理ヨリ	在吉林深沢總領事代理ヨリ 伊集院外務大臣宛	伯国連邦議会下院ニ提出ノレイス移……一九九 民法案ニ関シ詳報ノ件
八	十一月	十一月	十一月
六 三三二 十一月一日	七八九 伊集院外務大臣宛(電報)	日本漁業者ノ未納金額支払ヒノ方法 ニ関シ國側ヨリ提案アリタルニヨ……四九六 リ右容認方證議アリタキ旨稟請ノ件	王希天東京ニ於テ行衛不明トナリタ ル事件ニツキ吉林省議会ヨリ各方面……六四三 ニ送リタル文書其他ニ関スル件
六 四四四 十一月一日	六一〇 在米國埴原大臣宛(電報)	メロン大蔵長官トノ接近ヲ有利トス……六一三 ル米國大使ノ内話通報ノ件	伯国連邦議会下院ニ提出ノレイス移……一九九 民法案ニ関シ詳報ノ件
八 四六八 十一月一日	往一五一 在無湖田中事務代理ヨリ	中国人虐殺説ニ関シ中國要人ニ証明……六四五 ノ件	王希天東京ニ於テ行衛不明トナリタ ル事件ニツキ吉林省議会ヨリ各方面……六四三 ニ送リタル文書其他ニ関スル件
八 四六九 十一月二日	公一四五 伊集院外務大臣宛(電報)	吉林省人王希天行衛不明事件ニ関ス ル当地吉長日報紙上ノ記事訳報ノ件	王希天東京ニ於テ行衛不明トナリタ ル事件ニツキ吉林省議会ヨリ各方面……六四三 ニ送リタル文書其他ニ関スル件
五 三一六 十一月五日	機公三一 在ボーランド國佐藤公使ヨリ	日本漁業者ノ未納金額支払ヒノ方法 ニ関シ國側ヨリ提案アリタルニヨ……四九六 リ右容認方證議アリタキ旨稟請ノ件	王希天東京ニ於テ行衛不明トナリタ ル事件ニツキ吉林省議会ヨリ各方面……六四三 ニ送リタル文書其他ニ関スル件
五 三一七 十一月初旬	九收一六四 秘閣機高 一亞一普三 伊集院外務大臣代理公使宛	カラハシノ日露交渉再開ノ申出ニ對 シ正式交渉ヲ開始スルニ異存ナキ趣……四六九 シノ閣議案ノ件	王希天東京ニ於テ行衛不明トナリタ ル事件ニツキ吉林省議会ヨリ各方面……六四三 ニ送リタル文書其他ニ関スル件
五 三一六 十一月六日	九八ノ一 中山關東府警務局長其ノ他宛	中国誤殺事件ニ對スル彈劾的新聞……六四八 記事訳報ノ件	王希天東京ニ於テ行衛不明トナリタ ル事件ニツキ吉林省議会ヨリ各方面……六四三 ニ送リタル文書其他ニ関スル件
八 四七一 十一月七日	九收一六五 秘閣機高 一ノ六五 伊集院外務大臣代理公使宛	本邦ニ於ケル被害中国人労働者及ビ ノ被害ニ關シ調査事実大要回答ノ件……六四五 留学生ニ關スル新聞記事訳報ノ件	王希天東京ニ於テ行衛不明トナリタ ル事件ニツキ吉林省議会ヨリ各方面……六四三 ニ送リタル文書其他ニ関スル件
八 四七二 十一月八日	○收一六五 中山關東府警務局長其ノ他宛	本邦震災ニ對スル表謝使節臼井代議 士一行北京滯在中ノ動靜ニ關シ報告……六一四 ノ件	王希天東京ニ於テ行衛不明トナリタ ル事件ニツキ吉林省議会ヨリ各方面……六四三 ニ送リタル文書其他ニ関スル件
八 四四五 十一月九日	三政一普一 伊集院外務大臣宛	本邦震災ニ對スル表謝使節臼井代議 士一行北京滯在中ノ動靜ニ關シ報告……六一四 ノ件	王希天東京ニ於テ行衛不明トナリタ ル事件ニツキ吉林省議会ヨリ各方面……六四三 ニ送リタル文書其他ニ関スル件
八 四四六 十一月九日	公一六〇六 伊集院外務大臣宛	本邦震災ニ對スル表謝使節臼井代議 士一行北京滯在中ノ動靜ニ關シ報告……六一四 ノ件	王希天東京ニ於テ行衛不明トナリタ ル事件ニツキ吉林省議会ヨリ各方面……六四三 ニ送リタル文書其他ニ関スル件
八 四四七 十一月九日	一三四 伊集院外務大臣宛(電報)	本邦震災ニ對スル表謝使節臼井代議 士一行北京滯在中ノ動靜ニ關シ報告……六一四 ノ件	王希天東京ニ於テ行衛不明トナリタ ル事件ニツキ吉林省議会ヨリ各方面……六四三 ニ送リタル文書其他ニ関スル件
八 四四八 十一月十日	公一二五 伊集院外務大臣宛(電報)	本邦震災ニ對スル表謝使節臼井代議 士一行北京滯在中ノ動靜ニ關シ報告……六一四 ノ件	王希天東京ニ於テ行衛不明トナリタ ル事件ニツキ吉林省議会ヨリ各方面……六四三 ニ送リタル文書其他ニ関スル件
八 四四九 十一月十一日	機公一二 伊村在外公使ヨリ 伊集院外務大臣宛	本邦震災ニ對スル表謝使節臼井代議 士一行北京滯在中ノ動靜ニ關シ報告……六一四 ノ件	王希天東京ニ於テ行衛不明トナリタ ル事件ニツキ吉林省議会ヨリ各方面……六四三 ニ送リタル文書其他ニ関スル件

八 五四三 十一月十一日 八六 在満州里田中領事代理ヨリ

伊集院外務大臣宛(電報) 在米國埴原大使ヨリ 在米國埴原大使宛(電報) 伊集院外務大臣宛(電報)

関東大震災ヘノ義捐物品ヲメグル紛糾問題ニ付モスクワヨリ帰来セル一七二〇

一 四〇 十一月十二日 七三六 在米國埴原大使ヨリ 在米國埴原大使宛(電報) 伊集院外務大臣宛(電報)

借地権ニ関スル水野及中塚ノ試訴ハ米國大審院判決ニ於テ何レモ敗訴トナリタル件

一 四一 十一月十三日 七四〇 在米國埴原大使ヨリ 在米國埴原大使宛(電報) 伊集院外務大臣宛(電報)

邦人ノ談話報告ノ件

一 四二 十一月十三日 公四二八 在桑港大山總領事ヨリ 在桑港大山總領事ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)

加州外国人土地法ニ對スル合衆國大審院判決ニ付テノ米國大審院判決ノ件

一 九七 十一月十三日 公四二九 在桑港大山總領事ヨリ 在桑港大山總領事ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)

加州邦人借地権ニ付スル邦人試訴ニ對スル米國大審院判決ニ付モスクワヨリ帰来セル根拠報告ノ件

一 四三 十一月十四日 七四九 在米國埴原大使ヨリ 在米國埴原大使ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)

加州邦人借地権ニ付テノ米國大審院判決ニ付スル邦人試訴ハ憲法及日ノ件

一 三七四 十一月十四日 六二八 在佐国石井大使ヨリ 在佐国石井大使ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)

加州邦人借地権ニ付スル邦人試訴ハ憲法及日ノ件

一 四五〇 十一月十四日 機公五四 在伊国落合大使ヨリ 在伊国落合大使ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)

加州邦人借地権ニ付スル邦人試訴ハ憲法及日ノ件

一 五四四 十一月十七日 九六八 在外高秘四 後藤内長崎県知事ヨリ 後藤内長崎県知事ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)

加州邦人借地権ニ付スル邦人試訴ハ憲法及日ノ件

一 四四 十一月十八日 七五三 在米國埴原大使ヨリ 在米國埴原大使ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)

加州邦人借地権ニ付スル邦人試訴ハ憲法及日ノ件

一 四五 十一月十八日 二三三 在桑港大山總領事ヨリ 在桑港大山總領事ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)

加州邦人借地権ニ付スル邦人試訴ハ憲法及日ノ件

一 三一八 十一月十八日 八二五 在蒲院渡辺總領事代理ヨリ 在蒲院渡辺總領事代理ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)

加州邦人借地権ニ付スル邦人試訴ハ憲法及日ノ件

一 四六 十一月十九日 七五五 在米國埴原大使ヨリ 在米國埴原大使ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)

加州邦人借地権ニ付スル邦人試訴ハ憲法及日ノ件

一 四七 十一月二十日 七六六 在米國埴原大使ヨリ 在米國埴原大使ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)

加州邦人借地権ニ付スル邦人試訴ハ憲法及日ノ件

一 四八 十一月二十日 七六七 在米國埴原大使ヨリ 在米國埴原大使ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)

加州邦人借地権ニ付スル邦人試訴ハ憲法及日ノ件

一 四五一 十一月二十日 二四六 在白国安達大使ヨリ 在白国安達大使ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)

加州邦人借地権ニ付スル邦人試訴ハ憲法及日ノ件

一 四九 十一月二十二日 三三一 在桑港大山總領事宛(電報) 在桑港大山總領事宛(電報)

加州邦人借地権ニ付スル邦人試訴ハ憲法及日ノ件

一 五〇 十一月二十三日 七七九 在米國埴原大使ヨリ 在米國埴原大使ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)

加州邦人借地権ニ付スル邦人試訴ハ憲法及日ノ件

一 五一 十一月二十四日 合三三四 在桑港大山總領事宛(電報) 在桑港大山總領事宛(電報)

加州邦人借地権ニ付スル邦人試訴ハ憲法及日ノ件

一 五三 十一月二十四日 七八一 在米國埴原大使ヨリ 在米國埴原大使ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)

加州邦人借地権ニ付スル邦人試訴ハ憲法及日ノ件

一 五三 十一月二十五日	一六二 在シアトル大橋領事ヨリ 伊集院外務大臣宛(電報)	土地法ニ関スル米国大審院判決ニ依 リ窮況ニ在ル在留邦人ヲ法律的ニ救 フ為条約締結ノ急務ナル所以ヲ在米 大使ヘ進言ノ件
六 三三三 十一月二十五日	五三八 伊集院外務大臣ヨリ (電報) 在浦潮渡辺總領事代理宛	未納金額ノ年賦期間六年間ハ長キニ 過グルニヨリ契約期間ヲ三年トシテ ···· 四九八 先方ニ申入レ方訓令ノ件
六 三四四 十一月二十五日	五三九 伊集院外務大臣ヨリ (電報) 在浦潮渡辺總領事代理宛	漁業問題ニ関スル交渉方針指示ノ件 ···· 四九九
六 三三五 十一月二十五日	五四〇 伊集院外務大臣ヨリ (電報) 在浦潮渡辺總領事代理宛	借区料等ニ関スル組合決議綱領送付 ···· 五〇〇
六 三三六 十一月二十五日	五四一 伊集院外務大臣ヨリ (電報) 在浦潮渡辺總領事代理宛	日露共同委員会ニ於テ審議スベキ所 ···· 五〇一
六 三三七 十一月二十五日	五四二 伊集院外務大臣ヨリ (電報) 在中国芳沢公使ヨリ	謂未納金ノ總額ニ関スル件
八 四七三 十一月二十五日	一〇九五 伊集院外務大臣宛(電報)	王正廷一行渡日ニ当リ便宜供与等依 ···· 六五三
一 五四 十一月二十六日	九五 在米國埴原大使宛(電報)	頼ノ件
一 五五 十一月二十六日	同右	王正廷一行渡日ニ當リ便宜供与等依 ···· 六五〇
八 四五二 十一月二十六日	七政(普六) 在本邦白國大使宛	土地法ニ関スル米国大審院判決ノ結 果在留日本人ノ蒙ルベキ困難ニ対シ 請方訓令ノ件
一 九八 十一月二十七日	機六一 在紐育姉歎總領事代理ヨリ 伊集院外務大臣宛	米国及ビカナダ在留同胞代表者会提 出ノ日米通商航海條約改訂方ニ関ス ···· 一〇八
一 三一九 十一月二十七日	機号外 東郷歐米局第一課長(酒匂通商局監理課長)宛	ル請願書ノ件
七 三七五 十一月二十七日	欧米局第一課起案	白国政府及ビ議會ノ震災同情表明ニ ···· 六二六 対シ感謝ノ意伝達方依頼ノ件
五 三一〇 十一月三十日	公三九六 在浦潮渡辺總領事代理ヨリ 伊集院外務大臣宛	米国及ビカナダ在留同胞代表者会提 出ノ日米通商航海條約改訂方ニ関ス ···· 一〇八 当方面ニオケル対日圧迫手段ノ行使 ノ状況報告並ビニ日露間ニ條約關係 ノ設定ヲ必要トスル意見具申ノ件
七 三七六 十一月三十日	機公四二 在長春西領事ヨリ 伊集院外務大臣宛	シベリア出兵ニヨリ露國ガ蒙リシ損 害ニ関スル当地紙ノ報道報告ノ件 ···· 四七九 赤軍ニヨル東支鉄道奪取計畫ニ関ス ···· 五四八 ル件
十二月		中国人殺傷事件ニ関スル新聞論評其 ···· 六五三 他報告ノ件

八 四七五 十二月三日 機公一四 在奉天船津總領事ヨリ

八 四七六 十二月四日 五亞一合一 在奉天船津總領事ヨリ

八 五三〇 在米國埴原大使ヨリ

一 一四 十二月十一日 八一〇 在米國埴原大使ヨリ

一 三 十二月九日 八三五 在濟南藤井總領事代理ヨリ

伊集院外務大臣宛(電報)

伊在中国芳沢公使ヨリ

伊集院外務大臣宛(電報)

伊在中国芳沢公使ヨリ

伊集院外務大臣宛(電報)

伊在中国芳沢公使ヨリ

- 八 四八三 十二月十一日 機公一五 在奉天船津總領事ヨリ  
伊集院外務大臣宛(電報)
- 一 一五 十二月十二日 八一九 在米國埴原大使ヨリ  
伊集院外務大臣宛(電報)
- 一 一六 十二月十三日 八二三 在米國埴原大使ヨリ  
伊集院外務大臣宛(電報)
- 一 一七 十二月十四日 公九五九 在米國埴原大使ヨリ  
伊集院外務大臣宛(電報)
- 一 一八 十二月十四日 公九五九 在米國埴原大使ヨリ  
伊集院外務大臣宛(電報)
- 一 二二月五日 下院 二十二月六日 上院 二十二月五日 下院 二十二月六日 上院  
提出サレタル Jones 憲法改正決議案写し  
提出サレタル Johnson 憲法改正決議案写し
- 三 右同 Rake 憲法改正決議案  
案
- 五 三二三 十二月十四日 欧米局第一課起案  
付屬書一  
二十二月五日 下院 二十二月六日 上院  
提出サレタル Jones 憲法改正決議案写し  
提出サレタル Johnson 憲法改正決議案写し
- 六 三三七 十二月十五日 三九 永井通商省水產局長ヨリ  
農商務省水產局長ヨリ
- 六 三四七 十二月十五日 三九 永井通商省水產局長ヨリ  
農商務省水產局長ヨリ
- 八 四五三 十二月十五日 二〇 伊集院外務大臣ヨリ  
在漢口林總領事宛
- 八 四八四 十二月二十日 六九七 伊集院外務大臣ヨリ  
在米國埴原大使宛(電報)
- 八 四八四 十二月二十日 六九七 伊集院外務大臣ヨリ  
在米國埴原大使宛(電報)
- 一 一五九 十二月二十一日 一〇一 在シアトル大橋領事ヨリ  
伊集院外務大臣宛(電報)
- 一 一〇〇 十二月二十六日 七二 在シカゴ吉田領事ヨリ  
伊集院外務大臣宛(電報)
- 八 四八五 十二月二十六日 機信八一 在長沙田中領事ヨリ  
伊集院外務大臣宛
- 付屬書 日人慘殺華僑追悼会成立經緯ニ関スル報告  
レイス 移民法案通過阻止ニ付外務大臣ニ尽力方依頼ノ件
- 三 一六三 十二月二十八日 七九 在伯國田付大臣ヨリ  
伊集院外務大臣宛(電報)
- 五 三三四 十二月二十八日 七一四 在米國埴原大使ヨリ  
伊集院外務大臣宛(電報)
- 八 四八六 十二月二十八日 五六 警発乙一 岡田内務省警保局長ヨリ  
出瀬浦亞細亞局長宛
- 付屬書 十二月二十四日付安河内神奈川県知事発岡田警保局長宛公  
信写
- 八 四八七 十二月二十八日 公信一七 在山頭打田領事ヨリ  
伊集院外務大臣宛
- 華僑虐殺ニ関シ配布セル伝單内容訖  
報ノ件

一 一九 十二月二十九日 八五九

在米國埴原大臣宛（ヨリ）  
伊集院外務大臣宛（電報）

一 二〇 十二月三十一日 七一八

在米國埴原大臣宛（ヨリ）  
伊集院外務大臣宛（電報）

一 二一 十二月三十一日 八六八

在米國埴原大臣宛（ヨリ）  
伊集院外務大臣宛（電報）

ジョンソン提出ノ移民制限法案ニ関  
スル下院移民及ビ帰化委員会ノヒア.....一五  
リンクノ模様報告ノ件

移民委員会ノ構成及ビ審議ノ模様等.....一六  
員会等ノ委員会ノ構成及ビ審議ノ模.....一六

告方訓電ノ件

昭和五十三年三月一〇日 発行 印刷

日本外交文書  
大正十二年第一冊  
(大正期第三十七冊)  
不許複製

Documents on  
Japanese Foreign Policy

1923 Volume I

外務省編纂

外務省発行

東京都中央区漆二丁目二番四号  
印刷所 株式会社第一印刷所